輝く强豪を迎へて けふ臺北で野球戰

明大對CBの初試合 愈よ圓山原頭に展開

黎明瑞雲を蹴つて明け渡る―圓山原頭昭和御治世第十二年の旭日を受け本年もまた巡り來る熱球譜、本社が贈る明治大學招聘野球大會第一日明對CBの第一回戰はけふ元旦午後一時半から圓山球場にその絢爛豪華の緞帳を開くのだ

◇綠の芝生 に[illegible]は[illegible]れた年由の外野[illegible]白きラインに包まれたダイヤモンド[illegible]こゝ[illegible]數年來[illegible]の野[illegible]に[illegible]のわれ[illegible]の[illegible]とよめくわれ等を[illegible]して「輝く明[illegible]」の[illegible]を[illegible]に[illegible]力を[illegible]して[illegible]まんとする明大「[illegible]CB」の名に賭けて必[illegible]の[illegible]もて見ゆるOBの[illegible]日本帝國國民としての[illegible]を新たにする[illegible]として四海に[illegible]くわれ等[illegible]の台灣に仰ぎ見る[illegible]國運[illegible]萬代不易の[illegible]われ等[illegible]日本の[illegible]めて[illegible]を限りに[illegible]を叫ばん[illegible]合せて君が代を唱せん―[illegible]の[illegible]今ぞ[illegible]の技―不[illegible]の[illegible]―不[illegible]の[illegible]して若き日のお若き日[illegible]の[illegible]今ここに大[illegible]へんとする[illegible]

◇谷澤監督 の[illegible]の栄に[illegible]然一[illegible]心の戰ひを挑む[illegible]令する巨人明大軍は正午威容を整へて入場、CB軍[illegible]た内田監督を先頭に球場に到着、兩軍ここに相見え戰前の[illegible]を行ふ、先攻を決めてサイレンを待つ、斯くて戰[illegible]兩軍[illegible]はホームプレートを挾んで整列、此の時[illegible]起立[illegible]國歌[illegible]國旗は外野スコアボールド側のメーン・マストに[illegible]せられ[illegible]戰を[illegible]するのだ、午後一時半河村本社社長の[illegible]内で[illegible]岡台灣[illegible]會長は[illegible]身をマウンドに運び[illegible]々のヴアージン・ボールを投ずる、明の强打陣に[illegible]歌擧るか、OBの好打線に勝利の[illegible]は[illegible]ふか、桑田を除いては投手陣に完投者なきOBに若干の不利は認められるが戰ひは水物、好機を掴んで押切る迫力の[illegible]が物を云ふのではあるまいか

大丈夫だ 期待に背かぬ

明大・谷澤監督談

三十一日正午過ぎ明大宿所花屋ホテルに谷澤監督を訪へば[illegible]キャプテンと水澤三[illegible]手の將棋を平尾マネジャーと共に觀戰「それ[illegible]つた、馬打つた」と[illegible]目八目の監督振り、正に「英雄閑日月」の態である「雨でいけませんねえ」と持ちかけると將棋の進行を氣にしながら

練習を休みます、疲れてはゐますが一日休めば大丈夫ですよ、恒川、北澤の脚は大した事はないが二、三日休ませねばならぬでせう、CBが張り切つてゐる相ですがこちらも多士濟々ですたいと

"この一戰"だ 必ず勝つ

CB・内田監督談

戰を前にして三十一日午後CB軍の内田監督を自宅に訪へば[illegible]色のプレザー・コートにサージのズボンと云つた姿で[illegible]で[illegible]いしりの最中であつた、「生憎の雨で」と向ける記者に[illegible]へて「大丈夫でせう、やれますよ」となかなく盛んなところを見せ、左の如く試合前の[illegible]を[illegible]つた

[illegible]の[illegible]を[illegible]やうですが明大[illegible]不足に[illegible]の[illegible]旅行の疲れと條件は可成り惡く吾々は元旦の一回戰に必勝を期してをります、頼みとするピッチャーの桑田が非常によく、打撃も三、四日前から漸く乘つて來ました、特に香椎、三好、田中楠木と云つたところが當つてをり田中は三十日ライナーでオーバー・フエンスを四本も出しましたよ、台北球界の名譽のために最善を盡して戰ふ覺悟でゐます

お正月の天候

上層性の雨模樣だが 二日頃から回復か

二十七日から二十九日迄と快晴を續けた台北地方の天氣も西方佛領印度支那方面から押し寄せて來る二、三千米上方の上層氣流が雨氣をはらみ廈門、香港一帶の雨をその儘待つて來たために全島的に三十日から雨となり大晦日三十一日更にこの傾向が著しくなつて大粒の雨を降らした、この上層氣流による雨は普通の高氣壓性による雨と異なつて雲は二、三千米の高方にあるため地上は無風状態で「空晴れて雨降る」の奇現象を呈するがその期間は長くて三日間、短いもので一日位で晴れるものであるので元旦の午後あたりからこの雨は上がるものと見られてゐる、そしてその後から蒙古方面の七七〇ミリの高氣壓が押し寄せ來るがモンスンの襲來を受けて一旦晴れかゝるが台北一日の空は今度は暗雲低くたれて小雨模樣を呈するがこのモンスン性による雨は上層氣流による大粒の雨と異つて霧の樣な細雨に過ぎずしかも時々しか降らないので二日の天氣は概して良くなる傾向にあり、更に三日四日、五日と良くなる模樣であるのでこれ以上惡化しない限り島都の春を飾る本社主催の野球試合は差支へがないと見られてゐる

水害慰問船 ア港に入港

三十一日無事に

【高雄電話】ヒリッピン呂宋島のカカヤン州下一帶に亙る大水害罹災民慰問の為め高雄州、市兩當局にて派遣した高雄州水產試驗船高雄丸は去る二十九日午後六時高雄を出港したが同三十一日午前九時アッパリー港に無事入港した旨同船より州當局あて入電あつた

廣田首相嚴父德平翁の書初め

明大對CB野球戰

けふ午後一時半から圓山球場

(審判) 目[illegible]球)井ノ邊、山[illegible]

(一、三) 壘側田、六、三壘側[illegible]

お祝の年賀郵便

有史以來の新記錄で 遂に八億枚を突破か

【東京三十一日發同盟】新春の初便り年賀郵便は遂に新記錄を示現した、二十九日を以て特別取扱ひを締切つた遞信省は全國各遞信局からの報告を電報で集めたところ期間中における引受數は四億二千四百十六万四千通で前年同期に比し四千三百六十六万九千通激増[illegible]して一割一分二厘の増加であるこの増加原因は何と云つても經濟界の好況であり軍需インフレが齎したのである、心理的にはさとならへれば例年の七億枚を突破し八億をも飛び出るだらうと遞信省は推察してゐる、景氣のバロメーター「一錢五厘」と云つた事もあらう併し右は普通三等局を含まぬ故これを加へれば全國で六億二千五百六十七万に達し昭和十年に比し六千[illegible]年賀状のこの記錄的増加は先づ新春への明かな便りである

吉野丸入港

【基隆電話】郵船吉野丸は本年最終の便船として猛烈な吹き降りの中を三十一日午後一時半入港、内地から師走の逞しい空氣を運んで來たが、港外のガス猛烈でもう少しの所で基隆島にぶつける所だつたと船員は漏らしてゐた、知名者は新任保安課長[illegible]爪清人氏と台北帝大三宅教授位のもので總乘客百九十三名と云ふ少數であつた

茂野氏榮轉

高雄州產業技師に

督府殖產局農務課技手茂野[illegible]一氏は二十八日附で台灣產業技師に榮進、高雄州勤務を命ぜられたので三十一日午前九時五分台北發赴任した同氏は[illegible]出身の農學士で某[illegible]事業の權威者として全島的に知られ又[illegible]村長治の提唱者として著書もあり產業高雄の為期待されてゐる一月五、六日頃來北挨拶廻りをなし十日頃家族同伴赴任の豫定

庭球協會陣容整備

【東京三十一日發】日本庭球協會[illegible]

二日の初荷

景氣來て大馬力

昨年末に於ける台北の一般市況は展覽會の後を承けて稍沈滯だつた一昨年末に比し遙に活氣を呈し酒類、食料品の賣行よく農村の購買力旺盛は織物類にも反映し、押詰ると共に小賣方面も賣上げ著増し大賣出しは榮町の景品券の百万枚突破、十万枚追加を始め京町も三万枚以上を追加してそれも大晦日に出拂ひとなり本町も二万枚以上追加するに至つたやうな盛況で一面には物價の暴騰に伴ひ手持在庫品を有する商館は多少共値上り利益を得てホク〲顏である、又農村を中心に一般の購買力が如何に旺盛であつたかといふことは約一万擔增加したことによつても明かである、殊に舊臘後半より米價、砂糖高一般物價の暴騰からして新年の經濟界は一段の活況を期待され、各商舗の意氣込み素晴らしきものがあり、二日の初荷も盛大に行はれる模樣であるが、即ち台北に於ける主なる會社商店の初荷は次の通りである

▲一六軒 新高製菓吉野町工場では例年通り二日午前十時より工場全員出動、樂隊入りトラック六台にて市内各取引先へ

▲森永製品販賣 株式會社では二日午前九時表町の本社からトラック自動車六台に森永製品を滿載し日本饅子を先頭に繰出し市内各取引先へ

▲明治製菓 台北出張所で内地の本支店出張及台中、嘉義、台南高雄同樣四日午前八時に樂隊車二台を先頭にトラック四台、オートバイ一台に滿載各取引先へ

▲東光株式會社 四日より七日迄四日間に亙り市內並に地方、其他廈門、汕頭、福州及香港向け初荷出し

▲藤田商店 老松町の同店では二日午前七時亀甲又、山サ、亀甲萬各醬油を始めアベカ石鹼、ど[illegible]の等をトラック十台に滿載して配達

▲臺灣用達株式會社 では四日午前八時濱町本社より地下足袋、アサヒ靴、ブリヂストーンタイヤ等を自動車十四台に滿載し市内各取引先へ

▲越智商店 四日午前七時より初荷として市内を始め各地取引先に二千六百五十箱を出荷する由

▲宅商會 表町の同商會では二日午前八時よりトラック五台に滿載市内取引先へ

▲クラブ化粧品 世界の化粧品界に新領域をあらはし台北市にも分工場を設け初荷として總代理店神木洋行の台北、台南、台中各取引先に約二千梱を新日正月に亙り出荷の豫定

▲本町十一屋 四日から三日間に亙り三百五十梱初荷として市内取引所先へ配達

臺灣神社參拜者の駐車場を一部變更

正月三日間、大祭日等に台灣神社大鳥居以内への自動車乘入れを禁止し大鳥居前に駐車するを許さず劔潭寺前廣場を駐車場とすることは正月一月、二日の參拜日に限り一部緩和され左の如く決定した

乘客は大鳥居前で下車し自動車は左側要參道と大鳥居間に七台右側派出所前に六台を限り駐車するを得、其餘は劔潭寺前に駐車すること

同參拜者は車體番號と運轉手氏名を記憶し運轉手から渡される車體番號札を紛失しないやうにせられたいと

一高千穗丸神戸發

【神戸三十一日發本社特電】約束入りして新春を祝した高千穗丸は師走の忙しさを他所に出港した[illegible]が藍田[illegible]局長、松方[illegible]長、能澤[illegible]重技師、[illegible]局長、田端[illegible]局長、[illegible]等の[illegible]であつた

嶺田氏談

昨日まで豫算の細かい數字關係の打合せであつた始めての豫算に未曾有の豫算を組み得た事は愉快である、增税[illegible]しさんの御期待に背くやうなことはしません[illegible]と語りながらも「そこに歩を打つんだ」と水澤君をコーチしてゐる樣は眞に餘裕綽々たる將軍の姿であつた

松方氏談

北海道の第二工場も六百噸の能力で去る一月より開始したが甜菜糖は今年の步留は餘りよくない、併し今年は四十万擔は出來る見込で昨年より十万擔の增產は確實としてゐるかない、は内地と狀態が違ふがやる事になつてゐる、マッチや蓬萊米の專賣は意見はあるが具體化してはゐない、台銀券の限度擴張は當然と思ふがさう簡單には行かない

は渦田[illegible]氏の會長就任に伴ひ二十日總會、理事[illegible]を決定し新陣容の下に愈々更生の第一步を踏出すこととなつた、副會長には新水澤[illegible]氏並に前幹事安達[illegible]之助氏が就任し嶺田會長の兩翼となつて今後の庭球界發展に努力することとなつた

自動車衝突

昭和十一年最後の日午後一時頃鐵道ホテル前から北町の方へ行く市營バス方面行き第一三一六號と消防詰所前から榮町に向つて進む新莊郡役所の自動車第一四三六號とは通りで本町一丁目字路で衝突し自動車は前部を破損したが幸ひ乘客には別條なかつた

大川平三郎氏逝去

貴族院議員にして台灣業界の相談役大川平三郎氏は豫ねて病氣中のところ三十日東京瀧野川區中里の自邸で逝去した、同氏は我國製紙界の元老であり台灣の鬼がやを原料とする製紙にも手を染めた人で惜まれてゐる、享年七十六

ラヂオ

一日

◇…午前の部…◇

【六・三〇】 聖訓謹話(東京)[illegible](一)法學博士[illegible]

【六・五〇】 ラヂオ體操、今朝のお天氣のお知らせ…台北觀測所發表

【七・一〇】 吹奏樂(台北)君が代▲年頭の挨拶…台灣放送協會理事長増武治▲新說唱歌(各局)

【七・三〇】 全國氣象通報(東京)

【八・三〇】 朝の子供音樂會(東京)

◇…午後の部…◇

【一一・五九】 正午の時報、氣象通報(台北觀測所發表、放送局編輯ニュース樂間娛樂時間(レコード演奏)

【自一・二〇至五・〇〇】 野球試合(台北)明治大學招聘野球大會實況…明治對CB第一回戰…台北圓山野球場より中繼

【自七・四〇至九・二〇】 年賀リレー放送(內地、外地聯合)

【九・二〇】 謠曲(東京)勸曲「田家ノ雪」

【自一〇・〇〇至一〇・三〇】 子供の時間(台北)

◇…夜間の部…◇

【五・〇〇】 子供の時間(東京)

【五・二五】 講演(東京)新春を迎へて…拓務大臣永田秀次郎

【六・〇〇】 子供の時間(台北)

【六・三〇】 講談(東京)河村瑞軒

【七・一〇】 管絃樂(東京)

【七・三〇】 舞台劇(東京)

【八・三〇】 時報(東京)

【八・三一】 謠曲(台北)

【九・〇〇】 長唄(台北)

二日

◇…午前の部…◇

【六・三〇】 聖訓謹話(東京)[illegible](二)法學博士[illegible]、ラヂオ體操

◇…午後の部…◇

【一一・五九】 正午の時報、氣象通報、台北觀測所發表、放送局編輯ニュース、娛樂時間(レコード演奏)

【自一・二〇至五・〇〇】 野球試合(台北)明治大學招聘野球大會實況…明治對專賣第一回戰…台北圓山野球場より中繼

◇…夜間の部…◇

【五・〇〇】 子供の時間(東京)

【六・〇〇】 子供の時間(台北のみ)

【六・三〇】 東西笑ひの夕(寄席中繼、上野鈴本亭より中繼)

【八・三〇】 箏曲(台北)

【九・〇〇】 長唄(台北)

【九・〇五】 和洋合奏(台北)

天氣ふけ

△台北地方 東の疾風時々雨
△北部地方 北東の疾風時々雨
△昨日の最高氣温 六五・八度(午前十二時)台北觀測所發表

小說「御殿女中」第八面に

株式名義書換停止 昭和十二年一月一日ヨリ同年一月定時株主總會終了ニ至ル迄株式名義書換停止致候
昭和十一年十二月 臺灣[illegible]株式會社

大阪商船 臺灣出帆

◎基隆出帆(台灣[illegible])
神戸行 瑞穗丸 高千穗丸 蓬萊丸
門司行
福州上海行 盛京丸 長沙丸
廈門・汕頭・香港・廣東行
福州・廈門・香港行
博多・北行
大連天津行 大華丸
鹿兒島・長崎行
新浦・台東行 めなど丸 でりい丸
沖縄行
基隆・花蓮港・南洋(めきしこ丸)
高雄・比律賓・爪哇・蘭印行
西貢盤谷行 △明光丸
タワオ爪哇行 サマラン丸
(南洋海運)
◎高雄出帆
馬公行 豐岐丸

近海郵船 基隆出帆
吉野丸 門司神戸行 一月四日後四時半發
朝日丸
大和丸 一月八日後四時半發
白山丸 上海行 一月十三日後四時半發
大連丸 一月四日午前九時發
岐阜丸 天津行 一月二十一日正午發
香港丸
宮崎丸 歐洲行 一月十三日後四時發

辰馬汽船 出帆
繼殿丸 ◎神戸大阪行 一月十日 基隆發

大連汽船 基隆出帆
山東丸 大連直行 一月六日後五時發
西丸
代理店 一組

賀正
本年も倍舊の御愛顧の程伏而御願ひ申上げ候
國際館

會葬御禮
城戸哲彥
壽彥

賀正
高橋土地建物信託商會
土地建物管理、仲介 帝國大日本火災保險代理店
臺北市京町一ノ三 電話[illegible]

書籍雜誌 文高書店
臺北市京町一ノ二〇 電話[illegible]

龍印印刷用インキ製造元 川村インキ
臺北出張所 臺北市本町三丁目 電話[illegible]

東屋染物店
臺北市老松町一ノ八 電話[illegible]

東京電氣株式會社 臺北出張所
臺北市本町二丁目六十九番地 電話[illegible]

製帽專門 カメダ帽子店
臺北市本町一丁目[illegible] 電話[illegible]

內外物產輸移出入業 株式會社 聯發商行
臺北市下奎府町[illegible] 電話[illegible]

臺灣赤糖聯合會
臺北市建成町三丁目三番地

臺北州後村水利組合長
新莊郡守 林彌輔
外職員一同

有限責任 新莊信用組合
組合長 專務理事 外役職員一同

新莊街役場
街長 鄭本加治 助役 胡福仁 會計役 外職員一同

保證責任 三重埔信用購買販賣利用組合
組合長 專務理事 外役職員一同

保證責任 山脚信用購買販賣利用組合
役職員一同

保證責任 五股信用購買販賣利用組合
組合長 專務理事 外役職員一同

林口庄協議會員 公醫 野林鶴松

和安醫院 公醫 李燦
新莊街

水飴製造 合資會社 新品珍商行
代表者 新莊街

水飴 麥飴 糖米 米干 粉豆 粉瓜子 其他各種 合資會社 陳順發商行
代表者 陳佃

菊岡得吉
新莊郡鷺洲庄

鷺洲庄協議會員 林清敦

骨粉肥料 飼料製造元 大榮商行

鷺洲庄協議會員 林詩彬

鷺洲庄協議會員 林金[illegible]
陳崑玉
陳讃勝

鷺洲庄第四保々正 邵大簽

新莊街 北條熊人

新莊 酒賣捌人 小園江隆哉

保證責任 新莊郡物產信用販賣購買利用組合
組合長 專務理事 外職員一同

新莊食鹽元賣捌人 北野右一

陳上九
鷺洲庄

新莊街 林世南

益元藥店 李坤元

鷺洲庄協議會員 黃論語

復勝鑄造鐵工場

李本鑄造工場

新莊郡 林口庄場役場
庄長 吳培標 助役 林[illegible] 會計役 外職員一同

陸海軍御用達 洋服調製並ニ附屬品 聯昌洋服店

北斗郡二林庄 二林信用販賣購買利用組合

北斗郡 竹塘信用購買組合

北斗郡二林庄 二林專賣品賣人組合

彰化市北門外町 合資會社 カレンダー商會
社長 曾深河

北斗郡二林庄 協議會員 萬興保甲聯合會長 陳老多

北斗郡二林庄大排沙 貸地業 陳動

北斗郡二林庄大排沙 明糖原料委員 陳春喜

北斗郡埤頭庄路口厝 蔡有

北斗郡 田尾信用組合

北斗郡二林 御旅館 二林館

北斗郡 溪州信用販賣購買利用組合

北斗郡竹塘庄田頭 貸地業 黃龍

北斗郡竹塘庄面前厝 貸地業 莊日

北斗郡二林庄二林 貸地業 陳春

輝く强豪を迎へて けふ臺北で野球戰

明大對CBの初試合 愈よ圓山原頭に展開

黎明瑞雲を蹴つて明け渡る—圓山原頭昭和御治世第十二年の旭日を受け本年もまた巡り來る新球譜、本社が贈る明治大學招聘野球大會第一日明對CBの第一回戰はけふ元旦午後一時半から圓山球場にその絢爛豪華の緞帳を開くのだ

◇緑の芝生に[illegible]

◇谷澤監督 [illegible]

[illegible]を云ふのではあるまいか

大丈夫だ 期待に背かぬ

明大・谷澤監督談

三十一日正午過ぎ明大宿所花屋ホテルに谷澤監督を訪へば [illegible] プテンと水澤三塁手の將棋を平尾マネジヤーと共に觀戰「それ飛取つた、馬打つた」と岡目八目の監督振り、正に「英雄閑日月」の態である「雨でいけませんねえ」と持ちかけると將棋の進行を氣にしながら

お天氣がこんなですから今日は[illegible]

"この一戰"だ 必ず勝つ

CB・内田監督談

[illegible]内田監督を自宅に訪へば[illegible]「一生懸命の雨で」と[illegible]「大丈夫です」[illegible]

の疲れと條件は可成り惡く兵々は元旦の一回戰に必勝を期して をります、頼みとするピッチャーの桑田が非常によく、打撃も三、四日前から漸く乘つて來ました、特に香椎、三好、田中楠木と云つたところが當つてをり田中は三十日ライナーでオーバー・フエンスを四本も出しましたよ、台北球界の名譽のために最善を盡して戰ふ覺悟である

廣田首相嚴父德平翁の書初め

水害慰問船 ア港に入港

三十一日無事に

【高雄電話】ヒリッピン呂宋島のカカヤン州下一帶に亘る大水害罹災民慰問の為め高雄州、市兩當局にて派遣した高雄州水産試驗船高雄丸は去る二十九日午後六時高雄を出港したが同三十一日午前九時アッパリー港に無事入港した旨同船より州當局あて入電あつた

お正月の天候

上層性の雨模樣だが 二日頃から回復か

二十七日から二十九日迄と快晴を續けた台北地方の天氣も西方佛領印度支那方面から押し寄せて來る二、三千米上方の上層氣流が雨氣をはらみ廣門、香港一帶の雨をそのまま持つて來たために全島的に三十日から雨となり大晦日三十一日更にこの傾向が著しくなつて大粒の雨を降らした、この上層氣流による雨は普通の高氣壓性による雨と異なつて雲は二、三千米の高方にあるため地上は無風狀態で「空晴れて雨降る」の奇現象を呈するがその期間は長くて三日間、短いもので一日位で晴れるものであるので元旦の午後あたりからこの雨は上がるものと見られてゐる、そしてその後から蒙古方面の七七〇ミリの高氣壓が押し寄せ來るがモンスンの襲來を受けて一旦晴れかかつた台北一日の空は今度は暗雲低くたれて小雨模樣を呈するがこのモンスン性による雨は上層氣流による大粒の雨と異つて霧の樣な細雨に過ぎずしかも時々しか降らないので二日の天氣は概して良くなる傾向にあり、更に三日四日、五日と良くなる模樣であるのでこれ以上惡化しない限り島都の春を飾る本社主催の野球試合は差支へがないと見られてゐる

練習を休みます、疲れてはゐますが一日休めば大丈夫ですよ、恒川、北澤の脚は大した事はないが二、三日休ませねばならぬでせう、CBが張り切つてゐる相ですがこちらも多士濟々ですたいと

しかしさんの御期待に背くやうなことはしません、と語りながらも「そこに歩を打つんだ」と水澤君をコーチしてゐる樣は眞に餘裕綽々たる將軍の姿であつた

臺灣神社參拜者の駐車場を一部變更

正月三日間、大祭日等に台灣神社大鳥居以内への自動車乘入れを禁止し大鳥居前に駐車するを許さず劍潭寺前廣場を駐車場とすることは正月一月、二日の參拜日に限り一部緩和され左の如く決定した
乘客は大鳥居前で下車し自動車は左側要塞道と大鳥居間に七台右側派出所前に六台を限り駐車するを得、其餘は劍潭寺前に駐車すること
向參拜者は車體番號と運轉手氏名を記憶し運轉手から渡される番號札を紛失しないやうにせられたいと

吉野丸入港

【基隆電話】郵船吉野丸は本年最終の便船として猛烈な吹き降りの中を三十一日午後一時半入港、内地から師走の逞しい空氣を運んで來たが、港外のガス猛烈でもう少しの所で基隆島にぶつける所だつたと船員は漏らしてゐた、知名者は新任保安課長梶爪淸人氏と台北帝大三宅教授位のもので總乘客百九十三名と云ふ少數であつた

二日の初荷

景氣來て大馬力

昨年末に於ける台北の一般市況は觀艦會の後を承けて稍沈滯だつた一昨年末に比し遙に活氣を呈し酒類、食料品の賣行よく鄕村の購買力旺盛は綿物類にも反映し、押詰ると共に小賣方面も賣上著増し大稻埕の京町の商品券の百万枚突破、十万枚追加を始め京町も三万枚以上を追加してそれも大晦日に品拂ひとなり本町も二万枚以上追加するに至つたやうな盛況で、一面には物價の暴騰に伴ひ手持在庫品を有する商館は多少共値上り利益を得てホク／＼顔である、又農村を中心に一般の購買力が如何に旺盛であつたかといふことは味の素の昨年中島内販賣高二百七十万円と前年より八十万円を增加し、角甲万販賣合計の島内販賣高一斗、樽詰等三万樽と前年より約一万樽增加したことによつても明かである、殊に旧臘後半より米價高、砂糖高一般物價の暴騰からして新年の經濟界は一段の活況を期待され、各商館の意氣込み素晴らしきものがあり、二日の初荷も盛大に行はれる模樣である、即ち台北に於ける主なる會社商店の初荷は次の通りである

▲一六軒 新高製菓吉岡町工場では例年通り二日午前十時より工場全員出動、樂隊入りトラック六台にて市内各取引先へ
▲森永製品販賣株式會社では二日午前九時表町の本社からトラック自動車六台に森永製品を滿載し日本樂子を先頭に繰出し市内各取引先へ
▲明治製菓 台北出張所で内地の本支店出張及台中、嘉義、台南森城同樣四日午前八時に樂隊車二台を先頭にトラック四台、オートバイ一台に滿載各取引先へ
▲東光株式會社 四日より七日迄四日間に亘り市内並に地方、其他廣門、汕頭、福州及香港向け初荷出し
▲藤田商店 老松町の同店では二日午前七時亀甲又、山サ、亀甲萬各醬油を始めアベカ石鹸、どりこの等をトラック十台に滿載して配達
▲臺灣用達株式會社 では四日午前八時濱町本社より地下足袋、アサヒ靴、ブリヂストーンタイヤ等を自動車十四台に滿載し市内各取引先へ
▲越智商店 四日午前七時より初荷として市内を始め各地取引先に二千六百五十箱を出荷する由
▲宅商會 表町の同商會では二日午前八時よりトラック五台に滿載市内取引先へ
▲クラブ化粧品 世界の化粧品界に新領分をあらはし台北市にも分工場を設け初荷として總代理店神木洋行の台北、台南、台中各代理店前より約二千梱を新日正月に亘り出荷の豫定
▲本町十一屋 四日から三日間に亘り三百五十梱初荷として市内取引先へ配達

嶺田氏談

【神戸三十一日發本社特電】一高千穗丸神戸發入港して新歲を施した高千穗丸は師走の忙しさを他所に出港したが鹽田財務局長、田端殖產局長、土屋技師、松方産業主任、松澤總務局長、能澤臣方理事等一齊商長の盛況であつた

嶺田氏談 昨日まで豫算の細かい數字關係の打合せであつたが始めての豫算に未曾有の豫算を組み得た事は愉快である、增税[illegible]

松方氏談 北海道の第二工場も四百噸の能力で去る一日より開始したが甜菜糖は今年の步留は餘りよくない、併し今年は四十万担は出來る見込で昨年より十万担の增産は確實としてゐる

は内地とは[illegible]は當然と思ふがさう簡單には行かない

[illegible]

大川平三郎氏逝去

貴族院議員にして台灣實業界の相談役大川平三郎氏は豫て病氣中のところ三十日東京瀧野川區中里の自邸で逝去した、同氏は我國製紙界の元老であり台灣の鬼が谷を原料とする製紙にも手を染めた人で惜まれてゐる、享年七十六

自動車衝突

昭和十一年最後の日午後一時頃鐵道ホテル前から北門の方へ行く市營バス方面行き第一三一六號と消防詰所前から榮町に向つて進む新莊郡役所の自動車第一四三六號とは過つて本町一丁目十字路で衝突し自動車は前部を破損したが幸ひ乘客には別條なかつた

茂野氏榮轉

高雄州產業技師に

督府殖產局農務課技手茂野信一氏は二十八日附で台灣產業技師に榮進、高雄州勤務を命ぜられたので同氏は宮城縣出身の農學士で榮佃事業の權威者として全島的に知られ又嘉村町治の提唱者として著者もあり產業高雄の為期待されてゐる一月五、六日頃來北挨拶廻りをなし十日頃家族同伴赴任の豫定

庭球協會陣容整備

【東京三十一日發】日本庭球協會[illegible]

お祝の年賀郵便

有史以來の新記錄で 遂に八億枚を突破か

【東京三十一日發同盟】新春の初便り年賀郵便は遂に新記錄を示現した、二十九日を以て特別取扱ひを締切つた遞信省は全國各遞信局からの報告を電報で集めたところ期間中に於ける引受數は四億三千四百十六万四千通で前年同期に比し四千三百六十六万九千通增合にして一割一分二厘の增加であること、の增加原因は何と云つても經濟界の好況であり軍需インフレが齎したのである、心理的にはさうならしむを飛び出るだらうと遞信省は推察してゐる、景氣のバロメーター「一錢五厘」と云つた事もあらう併し右は普通三等局を含まぬ故これを加へれば全國で六億二千五百三十七万に達し昭和十年に比し六千二百卅八万を增加し締切後のを加へれば例年の七億台を突破し八億の年賀状のこの記錄的增加は先づ新春への明るかな便りである

明大對CB野球戰

けふ午後一時半から圓山球場

（審　判）日坂（球）井ノ邊、山本

（一・三壘側）

ラヂオ

一日

◇…午前の部…◇

【六・三〇】聖訓謹話（東京）神勤
【（一）法學博士筧克彥】
【六・五〇】ラヂオ體操、今朝のお天氣のお知らせ…台北測候所發表
【七・一〇】吹奏樂（台北）君が代
▲年頭の挨拶…台灣放送協會理事長增田武治▲祝賀唱歌（合唱）
【七・三〇】全國氣象通報（東京）
【八・三〇】朝の子供音樂會（東京）

◇…午後の部…◇

【一一・五九】正午の時報、氣象通報（台北測候所發表、放送局編輯ニュース、慰問娛樂時間（レコード演奏）
【自一・二〇至五・〇〇】野球試合（台北）明治大學招聘野球大會實況…明治對CB第一回戰…台北圓山野球場より中繼

◇…夜間の部…◇

【五・〇〇】子供の時間（東京）
【五・三〇】子供時間（台北のみ）
【六・〇〇】東西笑ひの夕（帝國中心…上野鈴本亭より中繼）
【八・三〇】箏曲（台北）
【九・〇〇】長唄（台北）
【九・〇五】和洋合奏（台北）

二日

◇…午前の部…◇

【六・三〇】聖訓謹話（東京）神勤
【（二）法學博士筧克彥】ラヂオ體操
【七・一〇】吹奏樂（台北）君が代
▲年頭の挨拶…台灣放送協會理事長增田武治▲祝賀唱歌（合唱）
【七・三〇】全國氣象通報（東京）

◇…午後の部…◇

【自一〇・〇〇至一〇・三〇】子供の時間（台北）
【九・二〇】謡曲（東京）勸進帳
【自七・四〇至九・二〇】年賀リレー放送（内地、外地聯合）
【一一・五九】正午の時報、氣象通報（台北測候所發表、放送局編輯ニュース、慰問娛樂時間（レコード演奏）
【自一・二〇至五・〇〇】野球試合（台北）明治大學招聘野球大會實況…明治對CB第一回戰…台北圓山野球場より中繼

◇…夜間の部…◇

【五・〇〇】子供の時間（東京）
【五・二五】講演（東京）新春を迎へて…拓務大臣永田秀次郎
【六・〇〇】子供の時間（台北）
【六・三〇】講談（東京）河村瑞軒大島伯鶴
【七・一〇】管絃樂（東京）
【七・三〇】舞台劇（東京）
【八・三〇】時報（東京）
【八・三一】謡曲（台北）
【九・〇〇】長唄（台北）

天氣のふけ

△台北地方 東の疾風晴時々雨
△北部地方 北東の疾風曇時々雨
△昨日の最高氣溫、六五・八度（午前十二時）台北測候所發表

小說「御殿女中」第八面に

株式名義書換停止 昭和十二年一月一日ヨリ同年一月定時株主總會終了ニ至ル迄株式名義書換停止致候
昭和十一年十二月
臺灣砂糖株式會社

大阪商船 臺灣出帆

◎基隆出帆（急行…）
神戸行 瑞穗丸 高千穗丸 蓬萊丸
福州上海行 盛京丸
廈門香港行 長沙丸
[illegible]

近海郵船 基隆出帆

門司 吉野丸 神戸行 一月四日後四時半發
大和丸 一月十八日後四時半發
朝日丸 一月十三日後四時半發
白山丸 上海行 一月四日午前九時發
大連 仁川行 一月三十一日正午發
岐阜丸 香港 廣東行 一月十二日後四時發
宮崎丸 歐洲行
[illegible]

辰馬汽船 出帆

◎神戸大阪行 織殿丸 一月十日 高雄發

大連汽船 基隆出帆

大連直行 山西丸 一月六日後五時發
東丸 一月十八日後五時發
代理店 臺北 一丸組

賀正
本年も倍舊の御愛顧の程伏而御願ひ申上げ候
國際館

會葬御禮
城戸哲彦
壽彦

賀正
土地建物管理・仲介
帝國火災保險代理店
日本海上保險
高橋土地建物信託商會
臺北市京町一ノ三 電話七三三番

書籍雜誌
臺北市京町一ノ二〇
文高書店
電話登九五六番

印刷用インキ・龍印印刷用インキ製造元
印刷・製本・紙器・諸機械・材料
川村インキ
臺北出張所
臺北市本町三丁目 電話一五〇番

臺北市壽町二ノ一八
東屋染物店
電話貳八八貳番

東京電氣株式會社
臺北出張所
臺北市本町二丁目六十九番地 電話七一二三番

製帽専門
カメダ帽子店
臺北市本町一丁目二十五番地 電話

内外物產輸移出入業
株式會社 聯發商行
臺北市下奎府町一

臺灣赤糖聯合會
臺北市建成町三丁目三番地

臺北州後村水利組合長
新莊郡守 林彌輔
外職員一同

有限責任 新莊信用組合
組合長 専務理事 外職員一同

新莊街役場
街長 助役 會計役
外職員一同

保證責任 三重埔信用購買販賣利用組合
組合長 専務理事 外職員一同

保證責任 山脚信用購買販賣利用組合
役職員一同

保證責任 五股信用購買販賣利用組合
組合長 専務理事 外職員一同

林口庄協議會員
公醫 野林鶴松
林口庄

和安醫院
公醫 李燦
新莊街

水飴製造
合資會社 新品珍商行
代表者
新莊街

水飴 麥芽糖 米干 豆粉 瓜子 其他各種
合資會社 陳順發商行
代表者 陳佃

菊岡得吉
新莊郡鷺洲庄

鷺洲庄協議會員
林清敦
鷺洲庄三重埔

骨粉肥料 飼料製造元
大榮商行
臺北市外三重埔

鷺洲庄協議會員
米穀商
林詩彬

鷺洲庄協議會員
林金右
新莊郡鷺洲庄二重埔

鷺洲庄協議會員
陳崑玉
陳讃勝

鷺洲庄第四保保正
邵大爺

新莊街
北條熊人

新莊酒賣捌人
小園江隆哉

保證責任 新莊郡物產信用販賣購買利用組合

新莊食鹽元賣捌人
北野右一

陳上九
鷺洲庄二重埔

新莊街
林世南
益元藥店
李坤元

鷺洲庄協議會員
黃論語

各種鑄物製造
復勝鑄造鐵工場
高甘泉
李本鑄造工場

新莊郡
林口庄場役場
庄長 助役 會計役
外職員一同

陸海軍御用達
洋服調製並ニ附屬品
聯昌洋服店

北斗郡二林庄
二林信用販賣購買利用組合

北斗郡竹塘庄
竹塘信用購買組合

北斗郡二林庄
二林專賣品賣捌人組合

彰化市北門外町
合資會社 カレンダー商會
社長 曾深河

北斗郡二林庄協議會員
萬興保甲聯合會長
陳老多

北斗郡二林庄大排沙
貸地業
陳動

北斗郡二林庄大排沙
明糖原料委員
陳春喜

北斗郡埤頭庄路口厝
蔡有

北斗郡田尾信用組合

北斗郡二林
御旅館 二林館

北斗郡
溪州信用販賣購買利用組合

北斗郡竹塘庄田頭
貸地業
黃龍

北斗郡竹塘庄面前厝
貸地業
莊日

北斗郡二林庄二林
貸地業
陳春

輝く強豪を迎へて
けふ臺北で野球戰
明大對CBの初試合
愈よ圓山原頭に展開

黎明瑞雲を蹴つて明け渡る――圓山原頭昭和御治世第十二年の旭日を受け本年もまた巡り來る新球譜、本社が贈る明治大學招聘野球大會第一日明對CBの第一回戰はけふ元旦午後一時半から圓山球場にその絢爛豪華の緞帳を開くのだ

◇緑の芝生に 朝まだきから詰めかけるファンの群、[illegible]

◇谷澤監督の統率する巨人明大軍は正午威容を整へて入場、CB團は内田監督を先頭に球場に到着、兩軍ここに相見え戰前の輕き練習を行ふ、先攻を決めてサイレンを待つ、斯くて戰は[illegible]不利は認められるが戰ひは水物、好機を掴んで押切る迫力の差が物を云ふのではあるまいか

大丈夫だ
期待に背かぬ
明大・谷澤監督談

三十一日正午過ぎ明大宿所花屋ホテルに谷澤監督を訪へば揚非キャプテンと水澤二選手の將棋を半尾マネジャーと共に觀戰「それ飛車取つた、馬打つた」と岡目八目の監督振り、正に「英雄閑日月」の態である「雨でいけませんねえ」と持ちかけると將棋の進行を氣にしながら

練習を休みます、疲れてはゐますが一日休めば大丈夫ですよ、恒川、北澤の腕は大した事はないが二、三日休ませねばならぬでせう、CBが張り切つてゐる相ですがこちらも多士濟々ですし皆さんの御期待に背くやうなことはしません」と語りながらも「そこに歩を打つんだ」と水澤君をコーチしてゐる様は眞に餘裕綽々たる將軍の姿であつた

"この一戰"だ
必ず勝つ
CB・内田監督談

戰を前にして三十一日午後CB團内田監督を自宅に訪へば紫茶色のブレザーコートにサージのズボンと云つた姿で縁側で[illegible]の最中であつた「一生懸の雨で」と向ける記者に應へて「大丈夫でせう、やれますよ」となかなか壯んなところを見せ、左の如く試合前の抱負を語つた

の疲れと惡條件は可成り強く弁々は元旦の一回戰に必勝を期してをります、頼みとするピッチャーの桑田が非常によく、打撃も三、四日前から漸く昇つて來ました、特に若稚、三好、田中、楠木と云つたところが當つてをり田中は三十日ライナーでオーバー・フェンスを四本も出しましたよ、台北球界の名譽のために最善を盡して戰ふ覺悟でゐます

廣田首相嚴父德平翁の書初め

お正月の天候
上層性の雨模様だが
二日頃から回復か

二十七日から二十九日迄と快晴を續けた台北地方の天氣も西方佛領印度支那方面から押し寄せて來る二三千米上方の上層氣流が雨氣をはらみ澎湖、香港一帶の雨をそのまゝ持つて來たために全島的に三十日から雨となり大晦日三十一日更にこの傾向が著しくなつて大粒の雨を降らした、この上層氣流による雨は普通の高氣壓性による霧雨と異なつて雲は二、三千米の高方にあるため地上は無風狀態で「空晴れて雨降る」の奇現象を呈するがその期間は長くて三日間、短いもので一日位で晴れるものであるので元旦の午後あたりからこの雨は上がるものと見られてゐる、そしてその後から蒙古方面の七七〇ミリの高氣壓が押し寄せて來るがモンスンの襲來を受けて一旦晴れかかつた台北一日の空は今度は曇雲低くたれて小雨模樣を呈するがこのモンスン性による雨は上層氣流による大粒の雨と異つて霧の様な細雨に過ぎずしかも時々しか降らないので二日の天氣は概して良くなる傾向にあり、更に三日四日、五日と良くなる模樣であるのでこれ以上惡化しない限り島都ッ子の春を飾る本社主催の野球試合は差支へがないと見られてゐる

臺灣神社參拜者の駐車場を一部變更

正月三日間、大祭日等に台湾神社大鳥居以内への自動車乘入れを禁止し大鳥居前に駐車するを許さず劍潭寺前廣場を駐車場とすることは正月一月、二日の參拜日に限り一部緩和され左の如く決定した

乘客は大鳥居前で下車し自動車は左側要參道と大鳥居間に七台右側派出所前に六台を限り駐車するを得、其餘は劍潭寺前に駐車すること

而參拜者は車體番號と運轉手氏名を記憶し運轉手から渡される車體番號札を紛失しないやうにせられたいと

水害慰問船
ア港に入港
三十一日無事に

【高雄電話】ヒリッピン呂宋島のカガヤン州下一帶に亙る大水害罹災民慰問の為め高雄州、市兩當局にて派遣した高雄州水產試驗船高雄丸は去る二十九日午後六時高雄を出港したが同三十一日午前九時アッパリー港に無事入港した旨同船より州當局あて入電あつた

吉野丸入港

【基隆電話】郵船吉野丸は本年最終の便船として猛烈な吹き降りの中を三十一日午後一時半入港、内地から師走の遽しい空氣を運んで來たが、港外のガス猛烈でもう少しの所で基隆島にぶつける所だつたと船員は漏らしてゐた、知名者は新任保安課長樋爪淸人氏と台北帝大三宅教授位のもので總乘客百九十三名と云ふ少數であつた

高千穗丸神戸發

【神戸三十一日發本社特電】約束入港をして新裝を施した高千穗丸は師走の忙だしさを他所に出港したが[illegible]

嶺田氏談

昨日まで豫算の細かい數字關係の打合せであつたが始めての豫算に未曾有の豫算を組み得た事は愉快である、[illegible]

松方氏談

北海道の第二工場も百噸の能力で去る一日より開始したが甜菜糖は今年の步留は餘りよくない、併し今年は四十万担は出來る見込で昨年より十万担の增産は確實としてゐる

は内地と共に流行が盛んになつてゐる、[illegible]出すことになつた、[illegible]水野氏[illegible]ととなつた

二日の初荷
景氣來て大馬力

昨年末に於ける台北の一般市況は歳暮賣出しの後を承けて稍沈滞だつた一昨年末に比し遙に活氣を呈し酒類、食料品の賣行よく農村の購買力旺盛は織物類にも反映し、押詰ると共に小賣方面も賣上げ著増し大賣出しは榮町の雜貨が百万枚突破、十万枚追加を始め京町も三万枚以上を追加してそれも大晦日に出拂ひとなり本町も二万枚以上追加するに至つたやうな盛況で、一面には物價の暴騰に伴ひ手持在庫品を有する商店は多少共値上り利益を得てホクホク顔である。又賣行を中心に一般の購買力が如何に旺盛であつたかといふことは昨年の暮の昨年中島内販賣高三百七十万円と前年より八十万円を増加し角甲方販賣台社の島内販賣高一斗、標準十三万卷と前年より約一万斤增加したことによつても明かである。殊に旧曆後半より米價高、砂糖高一般物價の暴騰からして新年の經濟界は一段の活況を期待され、各商舖の意氣込み素晴らしきものがあり、二日の初荷も盛大に行はれる模樣であるが、即ち台北に於ける主なる會社商店の初荷は次の通りである

▲一六軒 新高製菓古亭町工場では例年通り二日午前十時より工場全員出動、樂隊入りトラック六台にて市内各取引先へ

▲森永製品販賣 株式會社では二日午前九時表町の本社からトラック自動車六台に森永製品を滿載し日本糖子を先頭に繰出し市内各取引先へ

▲明治製菓 台北出張所で内地の本支店出張及台中、嘉義、台南各營業所と同様四日午前八時に樂隊車二台を先頭にトラック四台、オートバイ一台に滿載各取引先へ

▲東光株式會社 四日より七日迄四日間に亙り市内並に地方、其他閩門、汕頭、福州及香港向け初荷出し

▲藤田商店 老松町の同店では二日午前七時亀甲又、山サ、亀甲萬各醬油を始めアベカ石鹼、どりこの等をトラック十台に滿載して配達

▲臺灣用達株式會社 では四日午前八時濱町本社より地下足袋、アサヒ靴、ブリッヂストーン タイヤ等を自動車十四台に滿載し市内各取引先へ

▲越智商店 四日午前七時より初荷として市内を始め各地取引先に二千六百五十箱を出荷する由

▲宅商會 表町の同商會では二日午前八時よりトラック五台に滿載市内取引先へ

▲クラブ化粧品 世界の化粧品界に新紀元をあらはし台北市にも分工場を設け初荷として總代理店神木洋行の台北、台南、台中各取引先より約二千梱を新旧正月に亙り出荷の豫定

▲本町十一屋 四日から三日間に亙り三百五十梱初荷として市内取引所先へ配達

大川平三郎氏逝去

貴族院議員にして台湾業界の相談役大川平三郎氏は豫ねて病氣中のところ三十日東京瀧野川區中里の自邸で逝去した、同氏は我國製紙界の元老であり台湾の鬼がやを原料とする製紙にも手を染めた人で惜まれてゐる、享年七十六

自動車衝突

昭和十一年最後の日午後一時頃鐵道ホテル前から北門の方へ行く市營バス方面行き第一三六號と消防詰所前から榮町に向つて進む新莊郡役所の自動車第一四三六號とは過つて本町一丁目字路で衝突し自動車は前部を破損したが幸ひ乘客には別條なかつた

お祝の年賀郵便
有史以來の新記錄で
遂に八億枚を突破か

【東京三十一日發同盟】新春の初便り年賀郵便は遂に新記錄を示現した、二十九日を以て特別取扱ひを締切つた遞信省は全國各遞信局からの報告を電報で集めたところ期間中に於ける引受數は四億二千四百十六万四千通で前年同期に比し四千三百六十六万九千通總合に十七万に達し昭和十年に比し六千一百卅八万通を増加し締切後のを加へれば例年の七億台を突破し八億台の增加をして一割一分二厘の增加である。この增加原因は何と云つても經濟界の好況であり軍需インフレが影響したのである、心理的にはさうならしめてゐると遞信省は推測してゐる・景氣のバロメーター年賀状のこの記錄的增加は先づ新春への明かな便りである

茂野氏榮轉
高雄州產業技師に

督府殖產局農務課技手茂野信一氏は二十八日附で台湾產業技師に榮進、高雄州勤務を命ぜられたので同氏は臺灣出身の農學士で榮仙事業の權威者として全島的に知られ又農村自治の提唱者として若者もあり高雄の為期待されてゐる一月五、六日頃來北挨拶廻りをなし十日頃家族同伴赴任の豫定

庭球協會陣容整備

【東京三十一日發】日本庭球協會[illegible]

明大對CB野球戰
けふ午後一時半から圓山球場

（審判）球井ノ邊、山本（球）壘側田、六、三、壘側[illegible]

ラヂオ

一日

◇…午前の部…◇

【六・三〇】聖訓謹話（東京）神動（一）法學博士筧克彥

【六・五〇】ラヂオ體操、今朝のお天氣のお知らせ…台北觀測所發表

【七・一〇】吹奏樂（台北）君が代

▲年頭の挨拶…台灣放送協會理事長溝治▲祝唱歌（各局）

【七・三〇】全國氣象通報（東京）

【八・三〇】朝の子供音樂會（東京）

◇…午後の部…◇

【一一・五九】正午の時報、氣象通報（台北觀測所發表、放送局編輯ニユース蓄問娛樂時間（レコード演奏）

【自一・二〇至五・〇〇】野球試合（台北）明治大學招聘野球大會實況…明治對CB第一回戰…台北圓山野球場より中繼

◇…夜間の部…◇

【五・〇〇】子供の時間（東京）

【六・三〇】東西笑ひの夕（台北のみ）

【八・三〇】箏曲（台北）

【九・〇〇】長唄（台北）

【九・〇五】和洋合奏（台北）

二日

◇…午前の部…◇

【六・三〇】聖訓謹話（東京）神勅（二）法學博士筧克彥、ラヂオ體

【七・二〇】全國氣象通報（東京）

【九・二〇】謠曲（東京）勸謡田家ノ雪

【自一〇・〇〇至一〇・三〇】子供の時間（台北）

◇…午後の部…◇

【一一・五九】正午の時報、氣象通報（台北觀測所發表、放送局編輯ニユース蓄問娛樂時間（レコード演奏）

【自一・二〇至五・〇〇】野球試合（台北）明治大學招聘野球大會實況…明治對CB第一回戰、台北圓山野球場より中繼

◇…夜間の部…◇

【五・〇〇】子供の時間（東京）

【五・二五】講演（東京）新春を迎へて…拓務大臣永田秀次郎

【六・〇〇】子供の時間（台北）

【六・三〇】講談（東京）河村瑞軒

【七・一〇】管絃樂（東京）

【七・三〇】舞台劇（東京）

【八・三〇】謠曲（台北）

【九・〇〇】長唄（台北）

天氣のしらせ

△台北地方 東の疾風兎時々雨

△北部地方 北東の疾風兎時々雨

△昨日の最高氣温 六五・八度（午前十二時）台北觀測所發表

小說「御殿女中」第八面に

株式名義書換停止 昭和十二年一月一日ヨリ同年一月定時株主總會終了ニ至ル迄株式名義書換停止致候 昭和十一年十二月 臺灣製酒株式會社

大阪商船 臺灣出帆

近海郵船 基隆出帆

大連汽船 基隆出帆

辰馬汽船 出帆

賀正 本年も倍舊の御愛顧の程伏而御願ひ申上げ候 國際館

會葬御禮 城戸哲彦 壽彦

賀正 高橋土地建物信託商會 土地建物管理仲介 帝國火災保險代理店 日本海上保險代理店

書籍雜誌 文高書店 臺北市京町二ノ二〇

龍印印刷用インキ製造元 川村インキ 臺北出張所

東屋染物店 臺北市老松町二ノ八

東京電氣株式會社 臺北出張所 臺北市本町二丁目六十九番地

製帽専門 カメダ帽子店 臺北市本町二丁目

内外物產輸移出入業 株式會社 聯發商行 臺北市下奎府町

臺灣赤糖聯合會 臺北市建成町三丁目三番地

臺北州後村水利組合長 新莊郡守 林彌輔 外職員一同

有限責任 新莊信用組合

新莊街役場 街長 鄭本福 助役 嚴加賀治 會計役 胡壽仁 外職員一同

保證責任 三重埔信用購買販賣利用組合

保證責任 山脚信用購買販賣利用組合 役職員一同

保證責任 五股信用購買販賣利用組合

公醫 野林鶴松 林口庄

公醫 李燦 和安醫院

合資會社 新品珍商行 代表者 新莊街

合資會社 陳順發商行 代表者 陳佃

菊岡得吉 新莊郡鷺洲庄

鷺洲庄協議會員 林清敦

骨粉肥料飼料製造元 大榮商行

鷺洲庄協議會員 林詩彬

鷺洲庄協議會員 林金玉

鷺洲庄協議會員 陳崑玉 陳讃勝

鷺洲庄第四保々正 邵大鑫

新莊街 北條熊人

新莊酒賣捌人 小園江隆哉

保證責任 新莊郡物產信用販賣購買利用組合

新莊食鹽元賣捌人 北野右一

新莊街 林世南

陳上九 鷺洲庄

鷺洲庄協議會員 黄論語

益元藥店 李坤元

復勝鑄造鐵工場

李本鑄造工場

新莊郡林口庄場役場 庄長 呉培標 外職員一同

陸海軍御用達 洋服調製並ニ附屬品 聯昌洋服店

二林信用販賣購買利用組合

北斗郡竹塘庄 竹塘信用購買組合

二林專賣品賣捌人組合

彰化市北門外町 合資會社 カレンダー商會

北斗郡二林庄協議會員 萬興保甲聯合會長 陳老多

北斗郡二林庄大排沙 貸地業 陳勳

北斗郡二林庄 明糖原料委員 陳春喜

北斗郡埤頭庄路口厝 蔡有

北斗郡田尾信用組合

御旅館 二林館

北斗郡 溪州信用販賣購買利用組合

北斗郡竹塘庄田頭 貸地業 黄龍

北斗郡竹塘庄面前厝 貸地業 莊日

北斗郡二林庄二林 貸地業 陳春

輝く强豪を迎へて けふ臺北で野球戰
明大對OBの初試合
愈よ圓山原頭に展開

黎明瑞雲を蹴つて明け渡る――圓山原頭昭和御治世第十二年の旭日を受け本年もまた巡り來る新球譜、本社が贈る明治大學招聘野球大會第一日明對OBの第一回戰はけふ元旦午後一時半から圓山球場にその絢爛豪華の緞帳を開くのだ

◇綠の芝生に[illegible]の榮に[illegible]――[illegible]されダイヤモンド、ここ數年[illegible]る球場は紫紺の[illegible]に陶酔のわれ等、[illegible]の[illegible]にどよめくわれ等を[illegible]描く――今こそ「輝く明治」の誉を[illegible]に[illegible]力を盡して臨まんとする明大と「傳統OB」の名に賭けて必死[illegible]の意氣もて見ゆるOBの龍虎は[illegible]の[illegible]に應へんとする、お[illegible]若き日[illegible]の[illegible]今ここに大日本帝國國民としての[illegible]を新たにする[illegible]として四海に[illegible]、[illegible]われ等の[illegible]の[illegible]に仰ぎ見る、[illegible]たる國運――万代不易の[illegible]、ああわれ等青年日本の[illegible]、[illegible]めて[illegible]を限りに[illegible]を叫ばん、[illegible]合せて君が代を唱せん――[illegible]の[illegible]今ぞ[illegible]の技――不[illegible]の魂――不[illegible]の[illegible]もて若き日

◇谷澤監督の[illegible]の[illegible]ひを挑む[illegible]する巨人明大軍は正午威容を整へて入場、OB團[illegible]た内田監督を先頭に球場に到着、兩軍ここに相見え戰前の軽き練習を行ふ、先攻を決めてサイレンを待つ、斯くて戰[illegible]すや兩軍闘士はホームプレートを挾んで整列、此の時滿場起立[illegible]國歌[illegible]唱裡に國旗は外野スコアボールド側のメーン・マストに[illegible]揭揚せられ試戰を[illegible]するのだ、午後一時半河村本社社長の[illegible]で[illegible]岡台[illegible]會長は[illegible]下に運び球魂烈々のボールを投ずる、明の强打線に凱歌擧るか、OBの好打線に勝利の微笑は潔ふか、桑田を除いては投手陣に完投者なきOBに若干の不利は認められるが戰ひは水物、好機を掴んで押切る迫力の差が物を云ふのではあるまいか

大丈夫だ 期待に背かぬ
明大・谷澤監督談

三十一日正午過ぎ明大宿所花屋ホテルに谷澤監督を訪へば樋口キャプテンと水澤二壘手と共に[illegible]「それ[illegible]マネジャーと共に[illegible]つた」馬打つた」と同月八日の監督振り、正に「英雄閑日月」の態である「雨でいけませんねえ」と持ちかけると將棋の進行を氣にしながら

練習を休みます、疲れてはゐますが一日休めば大丈夫ですよ、恒川、北澤の脚は大した事はないが二、三日休ませねばならぬでせう、OBが張り切つてゐるですがこちらも多士濟々ですし皆さんの御期待に背くやうなことはしません、「そこに歩を打つ」と語りながらも「そこに歩を打つんだ」と水澤君をコーチしてゐる様は眞に餘裕綽々たる將軍の姿であつた

"この一戰"だ 必ず勝つ
OB・内田監督談

戰を前にして三十一日午後OB團内田監督を自宅に訪へば黑紫色のブレザー・コートにサージのズボンと云つた姿で縁側で[illegible]いじりの最中であつた、「生憎の雨で」と向ける記者に應へて「大丈夫でせう、やれますよ」となかなか盛んなところを見せ、左の如く試合前の抱負を語つた

[illegible]戰の興味を[illegible]ですが明大の[illegible]不足に選手の[illegible]旅行の疲れと條件は可成り惡く吾々は元旦の一回戰に必勝を期してをります、頼みとするピッチャーの桑田が非常によく、打撃も三、四日前から漸く乘つて來ました、特に香椎、三好、田中楠木と云つたところが當つてをり田中は三十日ライナーでオーバー・フェンスを四本も出しましたよ、台北球界の名譽のために最善を盡して戰ふ覺悟でゐます

廣田首相嚴父徳平翁の書初め

水害慰問船 ア港に入港
三十一日無事に

【高雄電話】ヒリッピン呂宋島のカカヤン州下一帶に亙る大水害罹災民慰問の爲め高雄州、市兩當局にて派遣した高雄州水產試驗船高雄丸は去る二十九日午後六時高雄を出港したが同三十一日午前九時アッパリー港に無事入港した旨同船より州當局あて入電あつた

お正月の天候
上層性の雨模様だが
二日頃から回復か

二十七日から二十九日迄と快晴を續けた台北地方の天氣も西方佛領印度支那方面から押し寄せて來る二三千米上方の上層氣流が雨氣をはらみ廣門、香港一帶の雨をそのまゝ持つて來たために全島的に三十日から雨となり大晦日三十一日更にこの傾向が著しくなつて大粒の雨を降らした、この上層氣流による雨は普通の高氣壓性による霧雨と異なつて雲は二、三千米の高方にあるため地上は無風狀態で「空晴れて雨降る」の奇觀を呈するがその期間は長くて三日間、短いもので一日位で晴れるのが特長であるので元旦の午後あたりからこの雨は上がるものと見られてゐる、そしてその後から蒙古方面の七七〇ミリの高氣壓が押し寄せて來るがモンスンの襲來を受けて一旦晴れかかつた台北二日の空は今度は暗雲低くたれて小雨模様を呈するがこのモンスン性による雨は上層氣流による大粒の雨と異つて霧の様な細雨に過ぎずしかも時々しか降らないので二日の天氣は概して良くなる傾向にあり、更に三日四日、五日と良くなる模様である るのでこれ以上惡化しない限り島都の春を飾る本社主催の野球試合は差支へがないと見られてゐる

臺灣神社參拜者の駐車場を一部變更

正月三日間、大祭日等に台灣神社大鳥居以内への自動車乘入れを禁止し大鳥居前に駐車するを許さず劍潭寺前廣場を駐車場とすることは正月一日、二日の參拜日に限り一部緩和され左の如く決定した
乘客は大鳥居前で下車し自動車は左側裏參道と大鳥居間に七台右側派出所前に六台を限り駐車するを得、其餘は劍潭寺前に駐車すること
尚參拜者は車體番號と運轉手氏名を記憶し運轉手から渡される車體番號札を紛失しないやうにせられたいと

高千穗丸神戸發

【神戸三十一日發本社特電】船渠入をして新装を施した高千穗丸は師走の忙だしさを他所に出港したが盬田財務局長、田端殖産局長、土居技師、松方帝糖社長、能澤電力理事等一等船客の盛況であつた

嶺田氏談 昨日まで豫算の細かい數字關係の打合せであつた始めての豫算に未曾有の豫算を組み得た事は愉快である、增税は内地と[illegible]前が違ふがやる事になつてゐる、マッチや蓬萊米の專賣は意見はあるが具體化してはゐない、台銀券の限度擴張は當然と思ふがさう簡單には行かない

松方氏談 北海道の第二工場も六百噸の能力で去る一日より開始したが甜菜糖は今年の步留は餘りよくない、併し今年は四十万担は出來る見込で昨年より十万担の增産は確實としてゐる

[illegible]は[illegible]氏の[illegible]就任に伴ひ[illegible]十日[illegible]會長、理事[illegible]を決定し新陣容は愈々更生第一歩を踏出すこととなつた、副會長には清水[illegible]氏並に前幹事安達[illegible]氏が就任し[illegible]田會長の兩翼となつて今後の庭球界發展に努力することとなつた

二日の初荷
景氣來て大馬力

昨年末に於ける台北の一般市況は博覽會の後を承けて稍沈滯だつた一昨年末に比し遙に活氣を呈し酒類、食料品の賣行よく農村の購買力旺盛は織物類にも反映し、押詰ると共に小賣方面も賣上げ著増し大賣出しは榮町の景品券の百万枚突破、十万枚追加を始め京町も三万枚以上を追加してそれも大晦日に出拂ひとなり本町も二万枚以上追加するに至つたやうな景氣で、一面には物價の暴騰に伴ひ手持在庫品を有する商舗は多少共値上り利益を得てホク〳〵顏である。又農村を中心に一般の購買力が如何に旺盛であつたかといふことは味の素の昨年中島内販賣高二百七十萬円と前年より八十万円を增加し龜甲万販賣會社の島内販賣高…斗、樽[illegible]十三万挺と前年より約一万挺增加したことによつても明かである、殊に旧臘後半より米價高、砂糖高一般物價の暴騰からして新年の經濟界は一段の活況を期待され、各商舗の意氣込み素晴らしきものがあり、二日の初荷も盛大に行はれる模様である、即ち台北に於ける主なる會社商店の初荷は次の通りである

▲一六軒　新高製菓吉野町工場では例年通り二日午前十時より工場全員出動、樂隊入りトラック六台にて市内各取引先へ

▲森永製品販賣株式會社では二日午前九時表町の本社からトラック自動車六台に森永製品を滿載し日本樂隊を先頭に繰出し市内各取引先へ

▲明治製菓　台北出張所で内地の本支店出張及台中、嘉義、台南高雄同様四日午前八時に樂隊車二台を先頭にトラック四台、オートバイ一台に滿載各取引先へ

▲本町十一屋　四日から三日間に亙り三百五十梱初荷として市内取引所先へ配達

▲東光株式會社　四日より七日迄四日間に亙り市内並に地方、其他廈門、汕頭、福州及香港向け初荷出し

▲藤田商店　老松町の同店では二日午前七時龜甲文、山サ、龜甲万各醤油を始めアベカ石鹸、どりこの等をトラック十台に滿載して配達

▲臺灣用達株式會社　では四日午前八時濱町本社より地下足袋、アサヒ靴、ブリッヂストーンタイヤ等を自動車十四台に滿載し市内各取引先へ

▲越智商店　四日午前七時より初荷として市内を始め各地取引先に二千六百五十箱を出荷する由

▲宅商會　表町の同商會では二日午前八時よりトラック五台に滿載市内取引先へ

▲クラブ化粧品　世界の化粧品界に斷然頭角をあらはし台北市にも分工場を設け初荷として總代理店神木洋行の台北、台南、台中各配給所より約二千梱を新旧正月に亙り出荷の豫定

吉野丸入港

【基隆電話】郵船吉野丸は本年最終の便船として猛烈な吹き降りの中を三十一日午後一時半入港、内地から師走の遽しい空氣を運んで來たが、港外のガス猛烈でもう少しの所で基隆島にぶつける所だつたと船員は漏らしてゐた、知名者は新任保安課長衛爪清人氏と台北帝大三宅教授位のもので總乘客百九十三名と云ふ少數であつた

茂野氏榮轉
高雄州產業技師に

督府殖產局農務課技手茂野信一氏は二十八日附で台南產業技師に榮轉、高雄州勤務を命ぜられたので三十一日午前九時五分台北發赴任した同氏は熊本縣出身の農學士で衆佃事業の權威者として全島的に知られ又農村自治の提唱者として著書もあり產業高雄の為期待されてゐる一月五、六日頃來北挨拶廻りをなし十日頃家族同伴赴任の豫定

庭球協會陣容整備

【東京三十一日發】日本庭球協會[illegible]

大川平三郎氏逝去

貴族院議員にして台灣製紙の相談役大川平三郎氏は病氣にて療養中のところ三十日東京瀧野川區中里町の自邸で逝去した、同氏は我國製紙界の元老であり台灣の鬼がやを原料とする製紙にも手を染めた人で惜まれてゐる、享年七十六

自動車衝突

昭和十一年最後の日午後一時頃鐵道ホテル前から北門の方へ行く市營バス方面行き第一三一六號と消防詰所前から榮町に向つて進む新莊郡役所の自動車第一四三六號とは過つて本町一丁目字路で衝突し自動車は前部を破損したが幸ひ乘客には別條なかつた

お祝の年賀郵便
有史以來の新記錄で
遂に八億枚を突破か

【東京三十一日發同盟】新春の初便り年賀郵便は遂に新記錄を示現した、二十九日を以て特別取扱ひを締切つた遞信省は全國各遞信局からの報告を電報で集めたところ期間中における引受數は四億三千四百十六万四千通で前年同期に比し四千三百六十六万九千通約一割一分二厘の增加であること[illegible]十七万に達し昭和十年に比し六千二百卅八万を增加し締切後のを加へれば例年の七億台を突破し八億の增加原因は何と云つても經濟界の好況であり軍需インフレが顏を出したのである、心理的にはさうならしたのでとなりさへも飛び出るだらうと遞信省は推察してゐる、景氣のバロメーター年賀状のこの記錄的增加は先づ新春への明かな便りである

明大對OB野球戰
けふ午後一時半から圓山球場

(審判) 球審 [illegible]、壘審 [illegible]

ラヂオ

一日

◇…午前の部…◇

【六・三〇】聖訓謹話（東京）神職 [illegible]
【六・五〇】ラヂオ體操、今朝のお天氣のお知らせ…台北觀測所發表
【七・一〇】吹奏樂（台北）君が代…年頭の挨拶…台灣放送協會理事長…[illegible]…祝唱歌（合唱）
【七・三〇】全國氣象通報（東京）
【八・三〇】朝の子供音樂會（東京）

◇…午後の部…◇

【一一・五九】正午の時報、氣象通報…台北觀測所發表、放送局編輯ニュース、娛樂時間（レコード演奏）
【自一・二〇至五・〇〇】野球試合（台北）明治大學招聘野球大會實況…明治對OB第一回戰…台北圓山野球場より中繼

◇…夜間の部…◇

【五・〇〇】子供の時間（東京）
【六・〇〇】子供の時間（台北のみ）
【六・三〇】東西笑ひの夕（舞臺中繼…上野鈴本亭より中繼）
【八・三〇】箏曲（台北）
【九・〇〇】長唄（台北）
【九・〇五】和洋合奏（台北）

二日

◇…午前の部…◇

【六・三〇】聖訓謹話（東京）[illegible]
【七・一〇】[illegible]
【自七・四〇至九・二〇】年賀リレー放送（内地、外地聯合）
【九・二〇】謠曲（東京）[illegible]
【自一〇・〇〇至一〇・二〇】子供の時間（台北）

◇…午後の部…◇

【一一・五九】正午の時報、氣象通報（台北觀測所發表、放送局編輯ニュース、娛樂時間（レコード演奏）
【自一・二〇至五・〇〇】野球試合（台北）明治大學招聘野球大會實況…明治對OB第二回戰、台北圓山野球場より中繼

◇…夜間の部…◇

【五・〇〇】子供の時間（東京）
【五・二五】講演（東京）新春を迎へて…拓務大臣永田秀次郎
【六・〇〇】子供の時間（台北）
【六・三〇】講談（東京）河村瑞軒
【七・一〇】管絃樂（東京）
【七・三〇】舞台劇（東京）
【八・三〇】時報（東京）
【八・三一】謠曲（台北）
【九・〇〇】長唄（台北）

天氣のふけ

△台北地方　東の疾風後時々雨
△北部地方　北東の疾風後時々雨
△昨日の最高氣温…六五・八度（午前十二時）台北觀測所發表

小說「御殿女中」第八面に

株式名義書換停止
昭和十二年一月一日ヨリ同年一月定時株主總會終了ニ至ル迄株式名義書換停止致候
昭和十一年十二月　臺灣高砂麥酒株式會社

大阪商船　臺灣出帆
◎基隆出帆
（以下出帆表 [illegible]）
神戶行　瑞穗丸　高千穗丸　蓬萊丸
福州上海行　盛京丸
…

近海郵船　基隆出帆
門司神戶行　吉野丸　大和丸　朝日丸
上海行　白山丸　大連丸
…

辰馬汽船　出帆
神戶大阪行　織殿丸　一月十日[illegible]

大連汽船　基隆出帆
大連直行　山西丸　東丸　代々丸
一組

賀正
本年も倍舊の御愛顧の程伏而御願ひ申上げ候
國際館

會葬御禮
城戶哲彥
壽彥

賀正

高橋土地建物信託商會
土地建物管理仲介　帝國火災保險代理店　日本海上

臺北市京町二ノ二〇
書籍雜誌　次高書店
電話壹九貳六番

龍印印刷用インキ製造元
印刷用インキ　製本・紙器材料　諸機械　誤字星名刺
川村インキ
臺北出張所　臺北市本町三丁目

臺北市老松町一ノ八
東屋染物店
電話貳八八貳番

臺北市本町二丁目六十九番地
東京電氣株式會社
臺北出張所
電話七二三番　四六〇八番

製帽專門
カメダ帽子店
臺北市本町一丁目三十五番地

内外物產輸移出入業
株式會社　聯發商行
臺北市下奎府町一

臺灣赤糖聯合會
臺北市建成町三丁目三番地

臺北州後村水利組合長
新莊郡守　林彌輔
外職員一同

有限責任　新莊信用組合
組合長　專務理事　外役職員一同

新莊街役場
街長　[illegible]
助役　鄭本[illegible]
會計役　胡[illegible]
外職員一同

保證責任　三重埔信用購買販賣利用組合
組合長　專務理事　外役職員一同

保證責任　山腳信用購買販賣利用組合
役職員一同

保證責任　五股信用購買販賣利用組合
組合長　專務理事　外役職員一同

林口庄協議會員
公醫　野林鶴松
林口庄

和安醫院
公醫　李燦
新莊街

水飴製造
合資會社　新品珍商行
代表者

水飴　麥芽　米粉　花生　豆粉　瓜子　其他各種
合資會社　陳順發商行
代表者　陳佃

菊岡得吉

鷺洲庄協議會員
林清敦

骨粉肥料　飼料製造元
大榮商行

鷺洲庄協議會員
林詩彬

鷺洲庄協議會員
林金[illegible]

鷺洲庄協議會員
陳崑玉
陳讃勝

鷺洲庄第四保保正
邵大[illegible]

新莊街
北條熊人

新莊　酒賣捌人
小園江隆哉

保證責任　新莊郡物產信用販賣購買利用組合

新莊食鹽元賣捌人
北野右一

陳上九
鷺洲庄

新莊街
林世南

益元藥店
李坤元

鷺洲庄協議會員
黃論語

各種鑄物製造
復勝鑄造鐵工場

李本鑄造工場

新莊郡
林口庄場役場
庄長　吳培標
助役　林[illegible]
會計役　外職員一同

陸海軍御用達
洋服調製並ニ附屬品
聯昌洋服店

北斗郡二林庄
二林信用販賣購買利用組合

北斗郡竹塘庄
竹塘信用購買組合

北斗郡二林庄
二林專賣品賣捌人組合

彰化市北門外町
合資會社　カレンダー商會

北斗郡二林庄
二林庄協議會員　萬興保甲聯合會長
陳老多

北斗郡二林庄大排沙
貸地業　陳勳

北斗郡二林庄大排沙
明糖原料委員　陳春喜

北斗郡埤頭庄路口厝
蔡有

北斗郡田尾信用組合

北斗郡二林庄
御旅館　二林館

北斗郡
溪州信用販賣購買利用組合

北斗郡竹塘庄田頭
貸地業　黃龍

北斗郡竹塘庄面前厝
貸地業　莊日

北斗郡二林庄二林
貸地業　陳春

[illegible]化粧料本舖

輝く强豪を迎へて けふ臺北で野球戰

明大對CBの初試合 愈よ圓山原頭に展開

黎明瑞雲を蹴つて明け渡る―圓山原頭昭和御治世第十二年の旭日を受け本年もまた巡り來る熱球譜、本社が贈る明治大學招聘野球大會第一日明對CBの第一回戰はけふ元旦午後一時半から圓山球場にその絢爛豪華の緞帳を開くのだ

◇綠の芝生に[illegible]れた中田の外野線白きラインに包まれダイヤモンド[illegible]球場は新年の瑞雲に[illegible]聯の肩章にとよめくわれ等を[illegible]して「輝く明治」の誉を[illegible]に[illegible]して誓まんとする明大「傳統のOB」の名に賭けて必死[illegible]の意氣もて見ゆるOBの龍虎は[illegible]お[illegible]日本帝國國民としての感激を新たにする光輝燦として四海に[illegible]

◇谷澤監督の號令一[illegible]の裡に[illegible]心の戰ひを挑む[illegible]する巨人明大軍は正午威容を整へて入場、OB團子た內田監督を先頭に球場に到着、兩軍ここに相見え戰前の輕き練習を行ふ、先攻を決めてサイレンを待つ、斯くて戰機熟すや兩軍選士はホームプレートを挾んで整列、此の時滿場起立[illegible]國歌[illegible]に國旗は外野スコアボールド側のメーン・マストに[illegible]撮揚せられ開戰を宣するのだ、午後一時半河村本社社長の始球式で[illegible]台湾體育協會長は[illegible]ドに運び球魂烈々のヴアージン・ボールを投ずる、明の强打線に凱歌挙るか、OBの好打線に勝利の微笑は漂ふか、桑田を除いては投手團に完投者なきOBに若干の不利は認められるが戰ひは水物、好機を摑んで押切る迫力の差が物を云ふのではあるまいか

大丈夫だ 期待に背かぬ

明大・谷澤監督談

三十一日正午過ぎ明大宿所花屋ホテルに谷澤監督を訪へば撫非キヤプテンと水澤三原手の將棋を平尾マネジヤーと共に觀戰「それ飛車取つた、馬打つた」と兩目八目の監督振り、正に「英雄閑日月」の態である「雨でいけませんねえ」と持ちかけると將棋の進行を氣にしながら

練習を休みます、疲れてはゐますが一日休めば大丈夫ですよ、恒川、北澤の脚は大した事はないが二、三日休ませねばならぬでせう、CBが張り切つてゐる相ですがこちらも多士濟々です

"この一戰"だ 必ず勝つ

CB・內田監督談

戰を前にして三十一日午後CB團內田監督を自宅に訪へば黑茶色のプレザー・コートにサージのズボンと云つた姿で縁側で盆いじりの最中であつた「生憎の雨で」と向ける記者に應へて「大丈夫でせう、やれますよ」となかなか盛んなところを見せ、左の如く試合前の抱負を語つた

[illegible]の疲れと條件は可成り惡く弁々は元旦の一回戰に必勝を期してをります、賴みとするピッチヤーの桑田が非常によく、打撃も三、四日前から漸く乘つて來ました、特に香椎、三好、田中楠木と云つたところが當つてをり田中は三十日ライナーでオーバー・フエンスを四本も出しましたよ、台北球界の名誉のために最善を盡して戰ふ覺悟でゐます

廣田首相嚴父德平翁の書初め

水害慰問船 ア港に入港 三十一日無事に

【高雄電話】ヒリッピン呂宋島のカカヤン州下一帶に亙る大水害罹災民慰問の爲め高雄州、市兩當局にて派遣した高雄州水產試驗船高雄丸は去る二十九日午後六時高雄を出港したが同三十一日午前九時アッパリー港に無事入港した旨同船より州當局あて入電あつた

お正月の天候

上層性の雨模樣だが 二日頃から回復か

二十七日から二十九日迄と快晴を續けた台北地方の天氣も西方佛領印度支那方面から押し寄せて來る二、三千米上方の上層氣流が雨氣をはらみ廣門、香港一帶の雨をそのまま持つて來たために全島的に三十日から雨となり大晦日三十一日更にこの傾向が著しくなつて大粒の雨を降らした、この上層氣流による雨は普通の高氣壓性による霧雨と異なつて雲は二、三千米の高方にあるため地上は無風狀態で「空晴れて雨降る」の奇現象を呈するがその期間は長くて三日間、短いもので一日位で晴れるものであるので元旦の午後あたりからこの雨は上がるものと見られてゐる、そしてその後から蒙古方面の七七〇ミリの高氣壓が押し寄せて來るがモンスンの襲來を受けて一旦晴れかかつた台北二日の空は今度は曇低くたれて小雨模樣を呈するがこのモンスン性による雨は上層氣流による大粒の雨と異つて霧の樣な細雨に過ぎずしかも時々しか降らないので二日の天氣は概して良くなる傾向にあり、更に三日四日、五日と良くなる模樣であるのでこれ以上惡化しない限り島都の春を飾る本社主催の野球試合は差支へがないと見られてゐる

臺灣神社參拜者の駐車場を一部變更

正月三日間、大祭日等に台灣神社大鳥居以內への自動車乘入れを禁止し大鳥居前に駐車するを許さず劍潭寺前廣場を駐車場とすることは正月一月、二日の參拜日に限り一部緩和され左の如く決定した乘客は大鳥居前で下車し自動車は左側要參道と大鳥居間に七台右側派出所前に六台を限り駐車するを得、其餘は劍潭寺前に駐車すること

向參拜者は車體番號と運轉手氏名を記憶し運轉手から渡される車體番號札を紛失しないやうにせられたいと

二日の初荷 景氣來て大馬力

昨年末に於ける台北の一般市況は國勢調査の後を承けて稍沈滯だつた一昨年末に比し遙に活氣を呈し酒類、食料品の賣行よく農村の購買力旺盛は織物類にも反映し、押詰ると共に小賣方面も賣上げ著增し大賣出しは京町の雜品勢の百万枚突破、十万枚追加を始め京町も三万枚以上を追加してそれも大晦日に出拂ひとなり本町も二万枚以上追加するに至つた様な狀態で、一面には物價の暴騰に伴ひ手持在庫品を有する商店は多少共值上り利益を得てホクホク顏である、又豐村を中心に一般の購買力が如何に旺盛であつたかといふことは[illegible]

▲東光株式會社　四日より七日迄四日間に亙り市內並に地方、其他廣門、汕頭、福州及香港向け初荷出し

▲藤田商店　老松町の同店では二日午前七時龜甲文、山サ、龜甲萬各醬油を始めアベカ石鹼、どりこの等をトラック十台に滿載して配達

▲臺灣用達株式會社　では四日午前八時濱町本社より地下足袋、アサヒ靴、ブリツヂストーンタイヤ等を自動車十四台に滿載し市內各取引先へ

▲越智商店　四日午前七時より初荷を左右町を始め各地取引先に二千六百五十箱を出荷する由

▲屯商會　表町の同商會では二日午前八時よりトラック五台に滿載市內取引先へ

▲クラブ化粧品　世界の化粧品界に新領分をあらはし台北市にも分工場を設け初荷として總代理店神木洋行の台北、台南、台中各取引先より約二千梱を新田

▲本町十一屋　四日から三日間に亙り三百五十梱初荷として市內取引所先へ配達

▲一六軒　新高製菓吉亭町工場では例年通り二日午前十時より工場全員出動、樂隊入りトラック六台にて市內各取引先へ

▲森永製品販賣株式會社では二日午前九時表町の本社からトラック自動車六台に森永製品を滿載し日本擬子を先頭に繰出し市內各取引先へ

▲明治製菓　台北出張所で內地の本支店出張及台中、嘉義、台南、高雄同様四日午前八時に樂隊車二台を先頭にトラック四台、オートバイ一台に滿載各取引先へ

高千穗丸神戶發

【神戶三十一日發本社特電】結果入りをして新裝を施した高千穗丸は師走の忙だしさを他所に出港したが廣田財務局長、田端警務局長、土居技師、松方農務課長、能澤電力課長等一等船客の顏觸であつた

廣田氏談　昨日まで豫算の細かい數字關係の打合せであつたが始めての豫算に未曾有の豫算を組み得た事は愉快である、增稅は內地とは違ひ差当り流行する事になつてゐる、マツチや硝蒙米の專賣は[illegible]

松方氏談　北海道の第二工場も六百噸の能力で去る一日より開始したが甜菜糖は今年の步留は餘りよくない、併し今年は四十万担は出來る見込で昨年より十万担の增産は確実としてゐる

[illegible]は小田、吉田氏の會長就任に伴ひ十日朝食の[illegible]新陣容を[illegible]出すことゝなつた、副會長には平水課長に加へ[illegible]氏が就任し前日會長の兩翼となつて今後の庭球界發展に努力することとなつた

自動車衝突

昭和十一年最後の日午後一時頃鐵道ホテル前から北の方へ行く市營バス第五二行き第二一六號と消防詰所前から栄町に向つて進む新莊郡役所の自動車第一四三六號とは過つて本町一丁目字路で衝突し自動車は前部を破損したが幸ひ乘客には別條なかつた

大川平三郎氏逝去

貴族院議員にして台灣製紙の相談役大川平三郎氏は豫て病氣中のところ三十日東京滝野川區中里の自邸で逝去した、同氏は我國製紙界の元老であり台灣の紙がやを原料とする製紙にも手を染めた人で惜まれてゐる、享年七十六

お祝の年賀郵便

有史以來の新記錄で 遂に八億枚を突破か

【東京三十一日發同盟】新春の初便り年賀郵便は遂に新記錄を示現した、二十九日を以て特別取扱ひを締切つた遞信省は全國各遞信局からの報告を電報で集めたところ期間中における引受數は四億三千四百十六万四千通で前年同期に比し四千三百六十六万九千通の割合にして一割一分二厘の增加である、この增加原因は何と云つても經濟界の好況であり軍需インフレが然らしめたのである、心理的にはさとならし右は普通三等局を含まぬ故これを加へれば全國で六億二千五百三十七万に達し昭和十年に比し六千二百卅八万を增加し締切後のを加へれば例年の七億を突破し八億をも飛び出るだらうと遞信省は推察してゐる、景氣のバロメーター年賀狀のこの記録的增加は先づ新春への朗かな便りである

吉野丸入港

【基隆電話】郵船吉野丸は本年最終の便船として猛烈な吹き降りの中を三十一日午後一時半入港、內地から師走の遽しい空氣を運んで來たが、港外のガス猛烈でもう少しの所で基隆島にぶつける所だつたと船員は漏らしてゐた、知名者は新任保安課長衞爪清人氏と台北帝大三宅教授位のもので總乘客百九十三名と云ふ少數であつた

茂野氏榮轉 高雄州產業技師に

督府殖產局農務課技手茂野信一氏は二十八日附で台南產業技師に榮進、高雄州勤務を命ぜられたので同氏は福岡出身の農學士で栗作事業の權威者として全島的に知られ又農村自治の提唱者として著者もあり高雄の爲期待されてゐる一月五、六日頃來北挨拶廻りをなし十日頃家族同伴赴任の豫定

庭球協會陣容整備

【東京三十一日發】日本庭球協會[illegible]

明大對CB野球戰

けふ午後一時半から圓山球場

（審判）田坂（球）井ノ邊、山本（壘）側田、六、三壘側[illegible]

ラヂオ

小說「御殿女中」第八面に

株式名義書換停止　昭和十二年一月一日ヨリ同年一月定時株主總會終了ニ至ル迄株式名義書換停止致候　昭和十一年十二月　臺灣製麻株式會社

賀正　本年も倍舊の御愛顧の程伏而御願ひ申上げ候　國際館

會葬御禮　城戶哲彥　壽彥

賀正　土地建物管理仲介 帝國火災保險代理店 日本海上 高橋土地建物信託商會 臺北市表町一ノ三 電話七三三番

書籍雜誌 臺北市京町二ノ一〇 文高書店 電話九六番

龍印印刷用インキ製造元 印刷・製本・紙器・諸機械・材料 川村インキ 臺北出張所 臺北市本町三丁目 電話三五一〇番

臺北市老松町二ノ一八 東屋染物店 電話八八番

臺北市本町二丁目六十九番地 東京電氣株式會社 臺北出張所 電話七二三番 四六〇八番

製帽專門 MK カメダ帽子店 臺北市本町二丁目二十五番地 電話八五二番 振替台北八九番

內外物產輸移出入業 株式會社 聯發商行 臺北市下奎府町一 電話長八八八番

臺灣赤糖聯合會 臺北市建成町三丁目三番地

臺北州後村水利組合長 新莊郡守 林彌輔 外職員一同

有限責任 新莊信用組合 組合長 專務理事 外役職員一同

新莊街役場 街長 助役 會計役 外職員一同

保證責任 三重埔信用購買販賣利用組合 組合長 專務理事 外役職員一同

保證責任 山腳信用購買販賣利用組合 役職員一同

保證責任 五股信用購買販賣利用組合 組合長 專務理事 外役職員一同

林口庄協議會員 公醫 野林鶴松

和安醫院 公醫 李燦 新莊街

水飴製造 合資會社 新品珍商行 代表者 新莊街

水飴・麥飴・綠豆粉・花生粉・瓜子・其他各種 合資會社 陳順發商行 代表者 陳佃

菊岡得吉 新莊郡鷺洲庄

鷺洲庄協議會員 林清敦

骨粉肥料飼料製造元 大榮商行 臺北市外三重埔

鷺洲庄協議會員 米穀商精米業 林詩彬

鷺洲庄協議會員 林金　鷺洲庄協議會員 陳崑玉 陳讚勝

鷺洲庄第四保々正 邵大霖

新莊街 北條熊人

新莊酒賣捌人 小園江隆哉

保證責任 新莊郡物產信用販賣購買利用組合

新莊食鹽元賣捌人 北野右一 陳上九

新莊街 林世南 益元藥店 李坤元

鷺洲庄協議會員 黃論語 復勝鑄造鐵工場

各種機械 李本鑄造工場

新莊郡 林口庄場役場 庄長 助役 會計役 外職員一同

陸海軍御用達 洋服調製並ニ附屬品 聯昌洋服店

北斗郡二林庄 二林信用販賣購買利用組合

北斗郡竹塘庄 竹塘信用購買組合

北斗郡二林庄 二林專賣品賣捌人組合

彰化市北門外町 合資會社 カレンダー商會

北斗郡二林庄協議會員 萬興保甲聯合會長 陳老多

北斗郡二林庄大排沙 貸地業 陳勳

北斗郡二林庄大排沙 明糖原料委員 陳春喜

北斗郡埤頭庄路口厝 蔡有

北斗郡 北斗郡田尾信用組合

北斗郡二林 御旅館 二林館

北斗郡 溪州信用販賣購買利用組合

北斗郡竹塘庄田頭 貸地業 黃龍

北斗郡竹塘庄面前厝 貸地業 莊日

北斗郡二林庄二林 貸地業 陳春

北北粧料本舖

輝く强豪を迎へて けふ臺北で野球戰

明大對CBの初試合

愈よ圓山原頭に展開

黎明瑞雲を蹴つて明け渡る―圓山原頭昭和御治世第十二年の旭日を受け本年もまた巡り來る熱球譜、本社が贈る明治大學招聘野球大會第一日明對CBの第一回戰はけふ元旦午後一時半から圓山球場にその絢爛豪華の緞帳を開くのだ

◇緑の芝生 に翠は[illegible]れた中田の外野は白きラインに包まれたダイヤモンド[illegible]を舞台に[illegible]の肩に[illegible]われ等を[illegible]「早く明日」の[illegible]に[illegible]力を[illegible]明大[illegible]OB」の名に賭けて必死の[illegible]お若き日[illegible]日本帝國國民としての[illegible]にまで光輝[illegible]として四海に[illegible]の[illegible]われ等[illegible]萬代不易の[illegible]日本の[illegible]の[illegible]して[illegible]の[illegible]らん[illegible]君が代を唱せん―不敗の魂―不撓の闘志もて若き日の發に[illegible]闘魂の戰ひを挑む

◇谷澤監督 の號令一下入場、CB軍にまた内田監督を先頭に球場に到着、兩軍ここに相見え[illegible]戰前の軽き練習を行ふ、先攻を決めてサイレンを待つ、斯くて戰機熟すや兩軍選士はホームプレートを挾んで整列、此の時端場起立[illegible]國歌明唱に國旗は外野スコアボールド側のメーン・マストに掲揚せられ開戰を宣するのだ、午後一時半河村本社社長の案内で森岡台灣體育協會長は長身をマウンドに運び球魂烈々のヴアージン・ボールを投ずる、明の强打陣に凱歌挙るか、CBの好打線に勝利の栄は輝ふか、桑田を除いては投手陣に完投者なきCBに若干の不利は認められるが戰ひは水物、好機を掴んで押切る迫力の苦が物を云ふのではあるまいか

大丈夫だ 期待に背かぬ

明大・谷澤監督談

三十一日正午過ぎ明大宿所花屋ホテルに谷澤監督を訪へば櫻井キャプテンと水澤三原手の將棋を平尾マネジヤーと共に觀戰「それ眼取つた」馬打つた」と兩目八目の監督振り、正に「英雄閑日月」の態である「雨でいけませんねえ」と持ちかけると將棋の進行を氣にしながら

お天氣がこんなですから今日は[illegible]

"この一戰"だ 必ず勝つ

CB・内田監督談

戰を前にして三十一日午後OB團内田監督を自宅に訪へば紙茶色のプレザー・コートにサージのズボンと云つた姿で縁側で鯉いじりの最中であつた「生憎の雨で」と向ける記者に應へて「大丈夫でせう、それまでに」となかく盛んなところを見せ、左の如く試合前の抱負を語つた

[illegible]不足に選手の[illegible]の疲れと條件は可成り惡く弁々は元旦の一回戰に必勝を期してをります、頼みとするピッチャーの桑田が非常によく、打撃も三、四日前から漸く乗つて來ました、特に香椎、三好、田中楠木と云つたところが當つてをり田中は三十日ライナーでオーバー・フエンスを四本も出しましたよ、台北球界の名譽のために最善を盡して戰ふ覺悟でゐます

廣田首相嚴父德平翁の書初め

お正月の天候

上層性の雨模様だが 二日頃から回復か

二十七日から二十九日迄と快晴を續けた台北地方の天氣も西方佛領印度支那方面から押し寄せて來る二、三千米上方の上層氣流が雨氣をはらみ廣門、香港一帶の雨をその儘持つて來たために全島的に三十日から雨となり大晦日三十一日更にこの傾向が著しくなつて大粒の雨を降らした、この上層氣流による雨は普通の高氣壓性による霧雨と異なつて雲は二、三千米の高方にあるため地上は無風狀態で「空晴れて雨降る」の奇現象を呈するがその期間は長くて三日間、短いもので一日位で晴れるもので元旦の午後あたりからこの雨は上がるものと見られてゐる、そしてその後から[illegible]の七〇ミリの高氣壓が押し寄せて來るがモンスンの襲來を受けて一旦晴れかかつた台北一日の空は今度は暗雲低くたれて小雨模様を呈するがこのモンスン性による雨は上層氣流による大粒の雨と異つて霧の様な細雨に過ぎずしかも時々しか降らないので二日の天氣は概して良くなる傾向にあり、更に三日四日、五日と良くなる模様であるのでこれ以上惡化しない限り島都の春を飾る本社主催の野球試合は差支へがないと見られてゐる

水害慰問船 ア港に入港

三十一日無事に

【高雄電話】ヒリッピン呂宋島のカカヤン州下一帯に亙る大水害罹災民慰問の為め高雄州、市兩當局にて派遣した高雄州水產試驗船高雄丸は去る二十九日午後六時高雄を出港したが同三十一日午前九時アッパリー港に無事入港した旨同船より州當局あて入電あつた

練習を休みます、疲れてはゐますが一日休めば大丈夫ですよ、恒川、北澤の脚は大した事はないが二、三日休ませねばならぬでせう、CBが張り切つてゐる相ですがこちらも多士濟々ですたいと

しかし皆さんの御期待に背くやうなことはしません、と語りながらも「そこに歩を打つんだ」と水澤君をコーチしてゐる様は眞に餘裕綽々たる將軍の姿であつた

臺灣神社參拜者の駐車場を一部變更

正月三日間、大祭日等に台灣神社大鳥居以内への自動車乘入れを禁止し大鳥居前に駐車するを許さず劍潭寺前廣場を駐車場とすることは正月一月、二日の參拜日に限り一部緩和され左の如く決定した

乘客は大鳥居前で下車し自動車は左側要參道と大鳥居間に七台右側派出所前に六台を限り駐車するを得、其餘は劍潭寺前に駐車すること

向參拜者は車體番號と運轉手氏名を記憶し運轉手から渡される車體番號札を紛失しないやうにせられたいと

吉野丸入港

【基隆電話】郵船吉野丸は本年最終の便船として猛烈な吹き降りの中を三十一日午後一時半入港、内地から師走の逞しい空氣を運んで來たが、港外のガス猛烈でもう少しの所で基隆島にぶつける所だつたと船員は漏らしてゐた、知名者は新任保安課長樹爪清人氏と台北帝大三宅教授位のもので總乘客百九十三名と云ふ少數であつた

一高千穂丸神戸發

【神戸三十一日發本社特電】約半ヶ年の大修繕をなし新裝を施した高千穂丸は師走の忙だしさを他所に出港したが三田財務局長、田端港灣局長、土居技師、松方常務取締役、能澤電力理事等一等船客の顔觸であつた

嶺田氏談 昨日まで豫算の細かい數字關係の打合せであつた始めての豫算に未曾有の豫算を組み得た事は愉快である、増稅は内地とは程度が異ふがやる事になつてゐる、マツチや蓬萊米の專賣は意見はあるが具體化してはゐない、台銀券の限度擴張は當然と思ふがさう簡單には行かない

松方氏談 北海道の第二工場も百噸の能力で去る一月より開始したが甜菜糖は今年の歩留は餘りよくない、併し今年は四十万担は出來る見込で昨年より十万担の增産は確實としてゐる

は増田芳吉氏の會長就任に伴ひ三十日常會[illegible]總會で決定し新陣容を整備愈々更生第一歩を踏み出すこととなつた、副會長には濱水錦吾氏並に嶺田會長の兩翼となつて今後の庭球界發展に努力すること となつた

二日の初荷

景氣來て大馬力

昨年末に於ける台北の一般市況は博覽會の後を承けて稍沈滯だつたが一昨年末に比し遙に活氣を呈し酒類、食料品の賣行よく農村の購買力旺盛は織物類にも反映し、押詰ると共に小賣方面も賣上げ著増し大晦日出しは榮町の雜貨等の百万枚突破、十万枚追加を始め京町も三万枚以上を追加してそれも大晦日に出揃ひとなり本町も二万枚以上追加するに至つたやうな狀態で一面には物價の暴騰に伴ひ手持在庫品を有する商店は多少共値上り利益を得てホク／＼顏である、又農村を中心に一般の購買力が旺盛であつたかといふことは米價が前年より八十万円を増加し角甲方販賣合社の島内販賣高一万斤前年より八十万円を增加し、補助米三万斤と前年より約一万斤増加したことによつても明かである、殊に旧臘後半より米價高、砂糖高一般物價の暴騰からして新年の經濟界は一段の活況を期待され、各商舗の意氣込み素晴らしきものがあり、二日の初荷も盛大に行はれる模様であるが、即ち台北に於ける主なる倉庫商店の初荷は次の通りである

▲一六軒 新高製菓古亭町工場では例年通り二日午前十時より工場全員出動、菓子入りトラック六台にて市内各取引先へ

▲森永製品販賣 株式會社では二日午前九時表町の本社からトラック自動車六台に森永製品を滿載し日本髮子を先頭に繰出し市内各取引先へ

▲明治製菓 台北出張所で内地の本支店出張及台中、嘉義、台南高雄同様四日午前八時に樂隊車二台を先頭にトラック四台、オートバイ一台に滿載各取引先へ

▲本町十一屋 四日から三日間に亙り三百五十梱初荷として市内取引所先へ配達

▲東光株式會社 四日より七日迄四日間に亙り市内並に地方、其他廣門、汕頭、福州及香港向け初荷出し

▲藤田商店 老松町の同店では二日午前七時亀甲又、山サ、亀甲万各醤油を始めアベカ石鹸、どりこの等をトラック十台に滿載して配達

▲臺灣用達株式會社 では四日午前八時濱町本社より地下足袋、アサヒ靴、ブリヂストーンタイヤ等を自動車十四台に滿載し市内各取引先へ

▲越智商店 四日午前七時より初荷を左右市内を始め各地取引先に二千六百五十箱を出荷する由

▲宅商會 表町の同商會では二日午前八時よりトラック五台に滿載市内取引先へ

▲クラブ化粧品 世界の化粧品界に新領角をあらはし台北市にも分工場を設け初荷として總代理店神木洋行の台北、台南、台中各販給所より約二千梱を新田正月に亙り出荷の豫定

茂野氏榮轉

高雄州產業技師に

督府殖產局農務課技手茂野信一氏は二十八日附で台灣產業技師に榮進、高雄州勤務を命ぜられたので三十一日午前九時五分台北發赴任した同氏は鹿兒島出身の農學士で栗伽事業の權威者として全島的に知られ又農村自治の提唱者として著書もあり殊栗高雄の爲期待されてゐる一月五、六日頃來北挨拶廻りをなし十日頃家族同伴赴任の豫定

庭球協會陣容整備

【東京三十一日發】日本庭球協會

大川平三郎氏逝去

貴族院議員にして台灣製紙の相談役大川平三郎氏は豫ねて病氣中のところ三十日東京瀧野川區中里の自邸で逝去した、同氏は我國製紙界の元老であり台灣の紙が仰を原料とする製紙にも手を染めた人で惜まれてゐる、享年七十六

自動車衝突

昭和十一年最後の日午後一時頃鐵道ホテル前からは町の方へ行く市營バス方面行き第一三一六號と消防詰所前から榮町に向つて進む新莊郡役所の自動車第一四三六號とは過つて本町一丁目字路で衝突し自動車は前部を破損したが幸ひ乘客には別條なかつた

お祝の年賀郵便

有史以來の新記録で 遂に八億枚を突破か

【東京三十一日發同盟】新春の初便り年賀郵便は遂に新記録を示現した、二十九日を以て特別取扱ひを締切つた遞信省は全國各遞信局からの報告を電報で集めたところ期間中における引受數は四億三千四百十六万四千通で前年同期に比し四千三百六十六万九千通増合に十七万に達し昭和十年に比し六千して一割一分二厘の増加であるこの増加原因は何と云つても經濟界の好況であり軍需インフレが齎したのである、心理的には「さうなら一錢五厘」と云つた事もあらう併し右は普通郵便局を含まぬ故これを加へれば全國で六億二千五百三百卅八万を増加し締切後のを加へれば例年の七億を突破し八億をも飛び出るだらうと遞信省は推察してゐる、景氣のバロメーター年賀状のこの記録的増加は先づ新春への朗かな便りである

明大對CB野球戰

けふ午後一時半から圓山球場

(審判)
(八・三)

日城(球)井ノ邊、山本
壘側田、六、三壘側

ラヂオ

一日

◇午前の部◇

【六・三〇】聖訓謹話(東京)神動(一)法學博士筧克彦
【六・五〇】ラヂオ體操、今朝のお天氣のお知らせ…台北觀測所發表
【七・一〇】吹奏樂(台北)君が代
▲年頭の挨拶…台灣放送協會理事長増田武治▲新祝唱歌(各局)
【七・三〇】全國氣象通報(東京)
【八・三〇】朝の子供音樂會(東京)

◇午後の部◇

【一一・五九】正午の時報、氣象通報(台北觀測所發表、放送局編輯)ニュース、番問娛樂時間(レコード演奏)
【自一・二〇至五・〇〇】野球試合實況(台北)明治大學招聘野球大會第一回戰、明大對CB…台北圓山野球場より中繼

◇夜間の部◇

【五・〇〇】子供の時間(東京)
【六・三〇】子供の時間(台北のみ)
【七・三〇】東西笑ひの夕(寄席中繼)上野鈴本亭より中繼
【八・三〇】箏曲(台北)
【九・〇〇】長唄(台北)
【九・〇五】和洋合奏(台北)

二日

◇午前の部◇

【六・三〇】聖訓謹話(東京)神動(二)法學博士筧克彦、ラヂオ體操
【七・一〇】吹奏樂(台北)
【自七・四〇至九・三〇】年賀リレー放送(内地、外地聯合)
【九・二〇】謠曲(東京)勸進帳、田家ノ雪

◇午後の部◇

【一一・五九】正午の時報、氣象通報(台北觀測所發表、放送局編輯)ニュース、番問娛樂時間(レコード演奏)
【自一・二〇至五・〇〇】野球試合實況(台北)明治大學招聘野球大會第二回戰…台北圓山野球場より中繼
【自一〇・〇〇至一〇・三〇】子供の時間(台北)

◇夜間の部◇

【五・〇〇】子供の時間(東京)
【五・二五】講演(東京)新春を迎へて…拓務大臣永田秀次郎
【六・〇〇】子供の時間(台北)
【六・三〇】講談(東京)河村瑞軒
【七・一〇】管絃樂(東京)
【七・三〇】舞台劇(東京)
【八・三〇】時報(東京)
【八・三一】謠曲(台北)
【九・〇〇】長唄(台北)

天氣のふけ

△台北地方 東の疾風昼時々雨
△北部地方 北東の疾風昼時々雨
△昨日の最高氣温 六五・八度(午前十二時)台北觀測所發表

小說「御殿女中」第八面に

株式名義書換停止 昭和十二年一月一日ヨリ同年一月定時株主總會終了ニ至ル迄株式名義書換停止致候 昭和十一年十二月 高砂麥酒株式會社

大阪商船 臺灣出帆

◎基隆出帆(急行線)
神戸行 高千穂丸
門司 蓬萊丸
福州上海行 盛京丸
長沙丸
廈門・汕頭・香港行 廣東丸
福州廈門行 香港丸
博多・北部行 大球丸
大連天津行 大華丸
臺南馬公行 湖南丸
[illegible]

近海郵船 基隆出帆

高雄 出帆
馬公行 壹岐丸
西貢盤谷行 明光丸
[illegible]
東京直行 彰化丸
其他船舶多數あり臺北電三八五〇

門司 神戸行 吉野丸 一月四日後四時
大和丸 一月八日後四時半
朝日丸 一月十三日後四時半
上海行 大連丸 一月四日午前九時
白山丸 一月十三日正午
岐阜丸 香港行
宮崎丸 歐洲行

辰馬汽船 出帆
◎神戸大阪行 織殿丸 一月十日

大連汽船 基隆出帆
大連直行 山西丸 一月六日後五時
山東丸 一月十八日後五時
代理店 山下汽船 臺北電

賀正 本年も倍舊の御愛顧の程伏而御願ひ申上げ候 國際館

會葬御禮 城戸哲彦 壽彦

賀正

高橋土地建物信託商會 土地建物管理仲介 帝國火災保險代理店 日本海上 臺北市京町二ノ三七 電話

書籍雜誌 文高書店 臺北市京町一ノ二〇 電話

印刷用インキ製造元 川村インキ 臺北出張所 臺北市本町三丁目 電話

東屋染物店 臺北市老松町一ノ八 電話

東京電氣株式會社 臺北出張所 臺北市本町二丁目六十九番地 電話

製帽專門 カメダ帽子店 臺北市本町二丁目二十五番地 電話

内外物産輸移出入業 株式會社聯發商行 臺北市下奎府町 電話

臺灣赤糖聯合會 臺北市建成町三丁目三番地

臺北州後村水利組合長 新莊郡守 林彌輔 外職員一同

有限責任 新莊信用組合 組合長 專務理事 外役職員一同

新莊街役場 街長 助役 會計役 外職員一同

保證責任 三重埔信用購買販賣利用組合 組合長 專務理事 外役職員一同

保證責任 山脚信用購買販賣利用組合 役職員一同

保證責任 五股信用購買販賣利用組合 組合長 專務理事 外職員一同

林口庄協議會員 公醫 野林鶴松 林口庄

和安醫院 公醫 李燦 新莊街

水飴製造 合資會社 新品珍商行 代表者 新莊街

水飴・麥芽飴・米干・豆粉・花仁瓜子・其他各種 合資會社 陳順發商行 代表者 陳佃

菊岡得吉 新莊郡鷲洲庄

鷲洲庄協議會員 林清敦

骨粉肥料・飼料製造元 大榮商行 臺北市外三重埔

鷲洲庄協議會員 林詩彬

鷲洲庄協議會員 林金[illegible]

鷲洲庄協議會員 陳崑玉 陳讃勝

鷲洲庄第四保保正 邵大[illegible]

新莊街 北條熊人

新莊酒賣捌人 小園江隆哉

保證責任 新莊郡物產信用販賣購買利用組合 組合長 專務理事 外役職員一同

新莊食鹽元賣捌人 北野右一

陳上九 鷲洲庄三重埔

新莊街 林世南

益元藥店 李坤元

鷲洲庄協議會員 黃論語

各種機械器具製造 復勝鑄造鐵工場

李本鑄造工場

新莊郡 林口庄場役場 庄長 助役 會計役 外職員一同

陸海軍御用達 洋服調製並ニ附屬品 聯昌洋服店

北斗郡二林庄 二林信用販賣購買利用組合

北斗郡竹塘庄 竹塘信用購買組合

北斗郡二林庄 二林專賣品賣捌人組合

合資會社 カレンダー商會 彰化市北門外町

北斗郡二林庄協議會員 萬興保甲聯合會長 陳老多

北斗郡二林庄大排沙 貸地業 陳動

北斗郡二林庄大排沙 明糖原料委員 陳春喜

北斗郡埤頭庄路口厝 蔡有

北斗郡田尾信用組合

北斗郡二林 御旅館 二林館

北斗郡 溪州信用販賣購買利用組合

北斗郡竹塘庄田頭 貸地業 黃龍

北斗郡竹塘庄面前厝 貸地業 莊日

北斗郡二林庄二林 貸地業 陳春

輝く強豪を迎へて けふ臺北で野球戰
明大對CBの初試合
愈よ圓山原頭に展開

黎明瑞雲を蹴つて明け渡る―圓山原頭昭和御治世第十二年の旭日を受け本年もまた巡り來る新球譜、本社が贈る明治大學招聘野球大會第一日明對CBの第一回戰はけふ元旦午後一時半から圓山球場にその絢爛豪華の緞帳を開くのだ

◇緑の芝生に[illegible]は[illegible]の發に渾然一體會心の戰ひを挑む

◇谷澤監督の號令する巨人明大軍は正午威容を整へて入場、CB軍も内田監督を先頭に球場に到着、兩軍ここに相見え戰前の輕き練習を行ふ、先攻を決めてサイレンを待つ、斯くて戰機熟すや兩軍鬪士はホームプレートを挾んで整列、此の時滿場起立[illegible]國旗は外野スコアボールド側のメーン・マストに[illegible]揚せられ開戰を宣するのだ、午後一時半河村本社社長の始球で[illegible]

大丈夫だ 期待に背かぬ
明大・谷澤監督談

三十一日正午過ぎ明大宿所花屋ホテルに谷澤監督を訪へば[illegible]プテンと水澤三原手の將棋を平尾マネジヤーと共に觀戰「それ[illegible]つた、馬打つた」と[illegible]督振り、正に「英雄閑日月」の態である「雨でいけませんねえ」と持ちかけると將棋の進行を氣にしながら

お天氣がこんなですから今日は[illegible]練習を休みます、疲れてはゐますが一日休めば大丈夫ですよ、恒川、北澤の腕は大した事はないが二、三日休ませねばならぬでせう、CBが張り切つてゐるから[illegible]ちらも多士濟々でありたいと

"この一戰"だ 必ず勝つ
CB・内田監督談

戰を前にして三十一日午後CB軍內田監督を自宅に訪へば[illegible]色のブレザー・コートにサージのズボンと云つた姿で縁側で[illegible]雨[illegible]最中であつた「生憎の雨で」と向ける記者に應へて「大丈夫でせう、やれますよ」となかなか盛んなところを見せ、左の如く試合前の抱負を語つた

[illegible]の疲れと條件は可成り惡く[illegible]は元旦の一回戰に必勝を期してをります、頼みとするピッチヤーの桑田が非常によく、打撃も三、四日前から漸く乘つて來ました、特に吾桂、三好、田中楠木と云つたところが當つてをり田中は三十日ライナーでオーバー・フェンスを四本も出しましたよ、台北球界の名譽のために最善を盡して戰ふ覺悟でをります

水害慰問船 ア港に入港
三十一日無事に

【高雄電話】ヒリッピン呂宋島のカカヤン州下一帶に亙る大水害罹災民慰問の為め高雄州、市兩當局にて派遣した高雄州水産試驗船高雄丸は去る二十九日午後六時高雄を出港したが同三十一日午前九時アッパリー港に無事入港した旨同船より州當局あて入電あつた

廣田首相嚴父德平翁の書初め

お正月の天候
上層性の雨模様だが 二日頃から同復か

二十七日から二十九日迄と快晴を續けた台北地方の天氣も西方佛領印度支那方面から押し寄せて來る二、三千米上方の上層氣流が雨氣をはらみ澎門、香港一帶の雨をそのまゝ持つて來たために全島的に三十日から雨となり大晦日三十一日更にこの傾向が著しくなつて大粒の雨を降らした、この上層氣流による雨は普通の高氣壓性による霧雨と異なつて雲は二、三千米の高方にあるため地上は無風狀態で「空晴れて雨降る」の奇現象を呈するがその期間は長くて三日間、短いもので一日位で晴れるのが特長であるので元旦の午後あたりからこの雨は上がるものと見られてゐる、そしてその後から蒙古方面の七七〇ミリの高氣壓が押し寄せて來るがモンスンの襲來を受けて一旦晴れかかつた台北二日の空は今度は晴雲低くたれて小雨模樣を呈するがこのモンスン性による雨は上層氣流による大粒の雨と異つて霧の様な細雨に過ぎずしかも時々しか降らないので二日の天氣は概して良くなる傾向にあり、更に三日四日、五日と良くなる模樣であるのでこれ以上惡化しない限り島都の春を飾る本社主催の野球試合は差支へがないと見られてゐる

しかさんの御期待に背くやうなことはしません」と語りながらも「そこに歩を打つんだ」と水澤君をコーチしてゐる様は眞に餘裕綽々たる將軍の姿であつた

臺灣神社參拜者の駐車場を一部變更

正月三日間、大祭日等に台灣神社大鳥居以內への自動車乘入れを禁止し大鳥居前に駐車するを許さず劍潭寺前廣場を駐車場とすることは正月一月、二日の參拜日に限り一部緩和され左の如く決定した
乘客は大鳥居前で下車し自動車は左側要參道と大鳥居間に七台右側派出所前に六台を限り駐車するを得、其餘は劍潭寺前に駐車すること
而參拜者は車體番號と運轉手氏名を記憶し運轉手から渡される車體番號札を紛失しないやうにせられたいと

吉野丸入港

【基隆電話】郵船吉野丸は本年最終の便船として猛烈な吹き降りの中を三十一日午後一時半入港、内地から師走の逞しい空氣を運んで來たが、港外のガス猛烈でもう少しの所で基隆島にぶつける所だつたと船員は漏らしてゐた、知名者は新任保安課長樋爪清人氏と台北帝大三宅教授位のもので總乘客百九十三名と云ふ少數であつた

二日の初荷
景氣來て大馬力

昨年末に於ける台北の一般市況は博覧會の後を承けて稍沈滯だつた一昨年末に比し遙に活氣を呈し酒類、食料品の賣行よく殊村の購買力旺盛は綿物類にも反映し、押詰ると共に小賣方面も賣上げ著増し大賣出しは榮町の景品券の百万枚突破、十万枚追加を始め京町も三万枚以上を追加してそれも大晦日に品切ひとなり本町も二万枚以上追加するに至つたやうな盛況で一面には物價の暴騰に伴ひ手持在庫品を有する商舖は多少共値上り利益を得てホク／＼顏である、又問屋も市中を中心に一般の購買力が如何に旺盛であつたかといふことは昨年の景の昨年中島內販賣高三百七十万円と前年より八十万円を増加した、南方販賣合計の島內販賣高一斗、樽盛菜十三万箱と前年より約一万箱増加したことによつても明かである、殊に旧臘後半より米價高、砂糖高一般物價の暴騰からして新年の経濟界は一段の活況を期待され、各商舗の意氣込み素晴らしきものがあり、二日の初荷も盛大に行はれる模樣であるが、即ち台北に於ける主なる會社商店の初荷は次の通りである

▲一六軒　新高製菓古亭町工場では例年通り二日午前十時より工場全員出動、樂隊入りトラック六台にて市內各取引先へ
▲森永製品販賣　株式會社では二日午前九時表町の本社からトラック自動車六台に森永製品を滿載し日本樂子を先頭に繰出し市內各取引先へ
▲明治製菓　台北出張所で內地の本支店出張及台中、嘉義、台南高雄同様四日午前八時に樂隊車二台を先頭にトラック四台、オートバイ一台に滿載各取引先へ
▲東光株式會社　四日より七日迄四日間に亙り市內並に地方、其他廈門、汕頭、福州及香港向け初荷出し
▲藤田商店　老松町の同店では二日午前七時龜甲文、山サ、龜甲万各醬油を始めアベカ石鹸、どりこの等をトラック十台に滿載して配達
▲臺灣用達株式會社　では四日午前八時濱町本社より地下足袋、アサヒ靴、ブリヂストーンタイヤ等を自動車十四台に滿載し市內各取引先へ
▲越智商店　四日午前七時より初荷として市內を始め各地取引先に二千六百五十箱を出荷する由
▲宅商會　表町の同商會では二日午前八時よりトラック五台に滿載市內取引先へ
▲クラブ化粧品　世界の化粧品界に新領角をあらはし台北市にも分工場を設け初荷として總代理店神木洋行の台北、台南、台中各取引店へ一斗より約二千個を新田
▲本町十一屋　四日から三日間に亙り三百五十梱初荷として市內取引所先へ配達
正月に亙り出荷の豫定

高千穂丸神戸發

【神戸三十一日發本社特電】新裝入をして新發を施した高千穂丸は師走の忙だしさを他所に出港したが龜田財務局長、田端務局長、土屋技師、松方產業課長、能澤竈力理事官一等商員の顏觸であつた

嶺田氏談　昨日まで豫算の細かい數字関係の打合せであつた始めての豫算に未曾有の豫算を組み得た事は愉快である、增稅は內地とも足並が揃ふかやる事になつてゐる、マッチや達業米の專賣は意見はあるが具體化してはゐない、台銀券の限度擴張は當然と思ふがさう簡單には行かない

松方氏談　北海道の第二工場も六百噸の能力で去る一月より開始したが甜菜糖は今年の歩留は餘りよくない、併し今年は四十万担は出來る見込で昨年より十万担の增産は確實としてゐる

[illegible]は増田氏の會長就任に伴ひ三十日臨時總會[illegible]を開催し新陣容を整へ愈々更生の第一步を踏み出すこととなつた、副會長には瀨水護雷氏並に前幹事安達氏之助兩氏が就任し増田會長の両翼となつて今後の庭球界發展に努力することとなつた

茂野氏榮轉
高雄州產業技師に

督府殖產局農務課技手茂野信一氏は二十八日附で台灣產業技師に榮轉、高雄州勤務を命ぜられたので三十一日午前九時五分台北驛發任した同氏は駒場出身の農學士で榮佃事業の權威者として全島的に知られ又農村自治の提唱者として著名である一月五、六日頃來北挨拶廻りをなし十日頃家族同伴赴任の豫定

庭球協會陣容整備
【東京三十一日發】日本庭球協會

自動車衝突

昭和十一年最後の日午後一時頃鉄道ホテル前から町の方へ行く市營バス方面行き第一三一六號と消防詰所前から榮町に向つて進む新莊郡役所の自動車第一四三六號とは過つて本町一丁目字路で衝突し自動車は前部を破損したが幸ひ乘客には別條なかつた

大川平三郎氏逝去

貴族院議員にして台湾製紙業の相談役大川平三郎氏は豫て病氣中の處三十日東京瀧野川區中里の自邸で逝去した、同氏は我國製紙界の元老であり台湾の鬼がやを原料とする製紙にも手を染めた人で惜まれてゐる、享年七十六

お祝の年賀郵便
有史以來の新記録で
遂に八億枚を突破か

【東京三十一日發同盟】新春の初便り年賀郵便は遂に新記録を示現した、二十九日を以て特別取扱ひを締切つた遞信省は全國各遞信局からの報告を電報で集めたところ期間中に於ける引受數は四億三千四百十六万四千通で前年同期に比し四千三百六十六万九千通の割合にして一割一分二厘の増加である[illegible]の増加原因は何と云つても経濟界の好況であり軍需インフレが齎したのである、心理的にはさうならしたもので[illegible]二百卅八万を増加し締切後のを加へれば例年の七億を突破して八億をも飛び出るだらうと遞信省は推察してゐる、景氣のバロメーター「一錢五厘」と云つた事もあらう併し右は普通三等局を含まぬ故これを加へれば全國で六億二千五百三十七万に達し昭和十年に比し六千年賀状のこの記録的増加は先づ新春への明かな便りである

明大對CB野球戰
けふ午後一時半から圓山球場

（審判）[illegible]

ラヂオ

◇…午前の部…◇　一日
【六・三〇】聖訓謹話（東京）詔勅(一)法學博士[illegible]
【六・五〇】ラヂオ體操、今朝のお天氣のお知らせ…台北測候所發表
【七・一〇】吹奏樂（台北）君が代▲年頭の挨拶…台灣放送協會理事長清武治▲奉祝唱歌（合同）
【七・三〇】全國氣象通報（東京）
【八・三〇】朝の子供音樂會（東京）

◇…午後の部…◇
【一一・五九】正午の時報、氣象通報、台北測候所發表、放送局編輯ニュース、娛樂時間（レコード演奏）
【自一・二〇至五・〇〇】野球試合（台北）明治大學招聘野球大會實況…明治對CB第一回戰、台北圓山野球場より中繼

◇…夜間の部…◇
【五・〇〇】子供の時間（東京）
【六・〇〇】子供の時間（台北のみ）
【六・三〇】東西笑ひの夕（寄席中繼）
【八・三〇】箏曲（台北）
【九・〇〇】長唄（台北）
【九・〇五】和洋合奏（台北）

◇…午前の部…◇　二日
【六・三〇】聖訓謹話（東京）詔勅(二)法學博士[illegible]、ラヂオ體操

◇…午後の部…◇
【一一・五九】正午の時報、氣象放送局編輯ニュース娛樂時間（レコード演奏）
【自一・〇〇至一〇・二〇】子供の時間（台北）
【七・三〇】全國氣象通報（東京）
【九・二〇】謡曲（東京）勤圓[illegible]ノ雪

◇…夜間の部…◇
【五・〇〇】子供の時間（東京）
【五・二五】講演（東京）新春を迎へて…拓務大臣永田秀次郎
【六・〇〇】子供の時間（台北）
【六・三〇】講談（東京）河村瑞軒
【七・一〇】管絃樂（東京）
【七・三〇】舞台劇（東京）
【八・三〇】謡曲（台北）
【九・〇〇】長唄（台北）

天氣のふけ
△台北地方　東の疾風兇時々雨
△北部地方　北東の疾風兇時々雨
△昨日の最高氣溫　六五・八度（午前十二時）台北觀測所發表

小說「御殿女中」第八面に

株式名義書換停止　昭和十二年一月一日ヨリ同年一月定時株主總會終了ニ至ル迄株式名義書換停止致候　昭和十一年十二月　臺灣製糖株式會社

大阪商船　臺灣出帆
◎基隆出帆（[illegible]）
神戸行　瑞穗丸／高千穗丸／蓬萊丸
福州上海行　長沙丸
廣東香港行　盛京丸
[illegible]

近海郵船　基隆出帆
門司行　吉野丸／朝日丸／大和丸
白山丸
上海行
天津行
[illegible]

辰馬汽船　出帆
織殿丸　神戸大阪行　一月十日

大連汽船　基隆出帆
大連直行　山東丸／西丸
代理店　山丸一組

賀正
本年も倍舊の御愛顧の程伏而御願ひ申上げ候
國際館

會葬御禮
城戸哲彦
壽彦

賀正
高橋土地建物信託商會
土地建物管理仲介 帝國火災保險代理店 日本海上保險代理店
臺北市京町一ノ三七

書籍雜誌 文高書店
臺北市京町一ノ二〇　電話九弐六番

龍印印刷用インキ製造元 川村インキ 臺北出張所
臺北市本町三丁目

東屋染物店
臺北市老松町一ノ八

東京電氣株式會社 臺北出張所
臺北市本町二丁目六十九番地

製帽專門 カメダ帽子店
臺北市本町二丁目

株式會社 聯發商行
臺北市下奎府町

內外物產輸移出入業

臺灣赤糖聯合會
臺北市建成町三丁目三番地

臺北州後村水利組合長 新莊郡守 林彌輔
外職員一同

有限責任 新莊信用組合

新莊街役場
街長 鄭本加賀治
助役 胡[illegible]

保證責任 三重埔信用購買販賣利用組合

保證責任 山脚信用購買販賣利用組合
役職員一同

保證責任 五股信用購買販賣利用組合

公醫 野林鶴松
林口庄

公醫 李燦
和安醫院 新莊街

合資會社 新品珍商行
水飴製造

合資會社 陳順發商行
水飴 麥飴 豚干 米干 花生 豆粉 瓜子 其他各種

菊岡得吉
新莊郡鷺洲庄

鷺洲庄協議會員 林清敦

骨粉肥料飼料製造元 大榮商行

鷺洲庄協議會員 林詩彬

鷺洲庄協議會員 林金

鷺洲庄協議會員 陳崑玉
陳讃勝

鷺洲庄第四保保正 邵大鍃

新莊街 北條熊人

新莊酒賣捌人 小園江隆哉

保證責任 新莊郡物產信用販賣購買利用組合

新莊食鹽元賣捌人 北野右一

陳上九
鷺洲庄

新莊街 林世南
益元藥店 李坤元

鷺洲庄協議會員 黃論語
復勝鑄造鐵工場

李本鑄造工場

新莊郡 林口庄役場
庄長 吳培
助役 林[illegible]

陸海軍御用達 洋服調製並ニ附屬品 聯昌洋服店

北斗郡二林庄 二林信用販賣購買利用組合

北斗郡竹塘庄 竹塘信用購買組合

北斗郡二林庄 二林專賣品賣捌人組合

合資會社 カレンダー商會
彰化市北門外町

北斗郡二林庄 二林庄協議會員 萬興保甲聯合會長 陳老多

北斗郡二林庄大排沙 貸地業 陳勳

北斗郡二林庄大排沙 明糖原料委員 陳春喜

北斗郡埤頭庄路口厝 蔡有

北斗郡田尾信用組合

北斗郡二林 御旅館 二林館

北斗郡 溪州信用販賣購買利用組合

北斗郡竹塘庄田頭 貸地業 黃龍

北斗郡竹塘庄面前厝 貸地業 莊日

北斗郡二林庄二林 貸地業 陳春